

## 第2部 公害の現況

### 第1章 大気汚染

#### 第1節 大気汚染に係る環境目標

大気汚染に係る環境上の目標として、国においては公害対策基本法（昭和42年法律第132号）第9条の規定に基づき、人の健康を保護するうえで維持することが望ましい基準として、主要な大気汚染物質である二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、一酸化炭素及び光化学オキシダントについて環境基準（昭和48年環境庁告示第25号）が設定されている。

府の環境管理計画では、国の環境基準のほか、炭化水素及び悪臭に係る目標を設定している（表2-1-1）。

表2-1-1 大気の汚染に係る環境基準及び環境管理計画の目標

物 質	環 境 基 準（目 標）
二 酸 化 硫 黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
二 酸 化 窒 素	1時間値の1日平均値が0.02ppm以下であること。 （中間目標）年間を通じて、1時間値の1日平均値が0.02ppm以下の日数が総日数に対し60%以上維持されること。
浮 遊 粒 子 状 物 質	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。
一 酸 化 炭 素	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
光 化 学 オ キ シ ダ ン ト	1時間値が0.06ppm以下であること。
炭 化 水 素	暫定目標として非メタン炭化水素の1時間値が0.24ppmC以下であること。
悪 臭	大部分の地域住民が日常生活において感知しない程度であること。

（注）二酸化窒素に係る国の環境基準は、昭和53年7月、「1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。」に改定され、達成期間は7年以内とされた（昭和53年7月11日環境庁告示第38号）。

## 第2節 汚染物質別の汚染状況

大気汚染は、固定発生源及び移動発生源の所在状況及びそれらによる汚染物質の排出状況並びに地形、気象条件等の影響を受けるため、その実態のは握や汚染の解析等については容易でない点があるが、府では、二酸化硫黄を始め、二酸化窒素、光化学オキシダント等の汚染物質別に府及び市町村所管の測定局（第3部第2章第4節参照）において環境濃度の測定を実施して大気汚染の状況のは握に努めている。

なお、これらの測定結果については、府所管分は公害監視センターにおいてテレメーターシステムによりは握しているもの及び採取・収集した汚染物質を測定・分析したもの、市町村所管分についてはテレメーターシステムにより公害監視センターに直結しているものを含め当該市町村からの報告に係るものによることとしている。

### 第1 二酸化硫黄

昭和52年度においては導電率法による測定局64局（うち市町村所管33局）において二酸化硫黄濃度を測定したほか、二酸化鉛法（簡易測定法）による測定地点283カ所（うち大阪市所管85カ所、堺市所管19カ所、高石市所管3カ所）において硫黄酸化物濃度の測定を行った。

#### 1 導電率法による測定結果と環境基準適合状況

昭和52年度における二酸化硫黄濃度の測定結果及び環境基準適合状況についてみると、環境基準の2条件（①1時間値の1日平均値が0.04 ppm以下であること ②1時間値が0.1ppm 以下であること）に完全に適合した測定局は、前年度は全64測定局中21局であったが、本年度においては全64測定局の2分の1に当たる32局に増加しており、地域別にみると大阪市の地域1局、堺市の地域6局、その他の地域25局となっている。

また、環境基準の長期的評価（年間にわたる1日平均値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外（環境基準を超える日が2日以上連続した場合を除く）して評価することをいう。以下本節中において同じ。）により適合した測定局は、前年度は41局であったが、本年度においては全測定局の4分の3に当たる48局に増加しており、地域別にみると大阪市の地域5局、堺市の地域9局、その他の地域34局で、前年度（大阪市の地域1局、堺市の地域7局、その他の地域33局で適合）に比べて特

に大阪市及び堺市の地域において適合した測定局が増加している。

なお、1日平均値0.04ppm以下という条件に不適合な日数が最も多かったのは大阪市の聖賢小学校と淀屋橋の30日で、その割合はそれぞれ8.6%、8.7%であり、1時間値0.1ppm以下という条件に不適合な時間数が最も多かったのは大阪市の此花区役所の5時間で、その割合は0.1%であった(表2-1-2)。

次に年度平均値の推移をみると、昭和46年度以降減少の傾向にあり、昭和50年度から昭和52年度までは、大阪市及び堺市の地域でわずかに減少傾向がみられ、その他の地域では横ばい状態となっている(表2-1-3及び図2-1-1)。

表2-1-2 導電率法による二酸化硫黄濃度の測定結果 (昭和52年度)

所 管	所在地	測 定 局	有効測定 日 数	測定時間	年 度 平均値	日平均値が0.04ppm を超えた日数及びそ の日数の測定日数に 対する割合	
						日	%
大阪府	東成区	公害監視センター	313	7,832	0.024	14	4.5
大阪市	北区	扇町中学校	362	8,628	0.025	19	5.2
"	西淀川区	淀 中 学 校	357	8,587	0.017	4	1.1
"	此花区	此 花 区 役 所	355	8,640	0.020	7	2.0
"	大正区	平 尾 小 学 校	354	8,532	0.017	4	1.1
"	平野区	摂 陽 中 学 校	347	8,372	0.022	5	1.4
"	淀川区	淀 川 区 役 所	346	8,420	0.024	15	4.3
"	生野区	勝 山 中 学 校	364	8,719	0.027	22	6.0
"	旭 区	大 宮 中 学 校	352	8,448	0.018	3	0.9
"	城東区	聖 賢 小 学 校	348	8,398	0.026	30	8.6
"	住之江区	南 稜 中 学 校	347	8,382	0.015	0	0.0
"	西成区	今 宮 中 学 校	331	8,107	0.019	6	1.8
"	西 区	堀 江 小 学 校	351	8,463	0.024	19	5.4
大阪府	東 区	淀 屋 橋	343	8,380	0.030	30	8.7
"	豊中市	豊中市南消防署	326	7,944	0.021	3	0.9
"	"	豊中市役所	348	8,346	0.022	1	0.3
豊中市	"	豊中市野田センター	186	4,551	0.009	0	0.0
"	"	千成小学校	353	8,609	0.018	1	0.3
"	"	千 里	342	8,327	0.009	0	0.0
大阪府	吹田市	吹田保健所	313	7,764	0.013	0	0.0
吹田市	"	吹田市西消防署	319	7,861	0.017	0	0.0
"	"	吹田市西消防署千里出張所	322	8,042	0.018	0	0.0
大阪府	茨木市	茨木市役所	295	7,123	0.022	0	0.0
"	高槻市	高槻市役所	354	8,509	0.023	2	0.6
"	摂津市	摂津市役所	342	8,292	0.021	1	0.3
"	池田市	池田市役所	343	8,322	0.018	0	0.0
"	守口市	守口保健所	358	8,602	0.022	2	0.6
"	枚方市	枚方市役所	281	6,899	0.020	0	0.0
"	"	王 仁 公 園	331	8,014	0.006	0	0.0
"	島本町	島本町役場	355	8,537	0.008	0	0.0
"	八尾市	八尾保健所	319	7,851	0.021	2	0.6
"	寝屋川市	寝屋川市役所	336	8,212	0.020	0	0.0
"	大東市	大東市役所	229	5,640	0.021	0	0.0
"	東大阪市	東大阪市荒川庁舎	342	8,276	0.025	13	3.8
"	"	東大阪市東支所	350	8,485	0.019	0	0.0
東大阪市	"	東大阪市公害監視センター	348	8,555	0.011	0	0.0
大阪府	柏原市	府立修徳学院	344	8,430	0.017	0	0.0

1時間値が 0.1 ppm を超えた時間数及び その時間数の測定時間 に対する割合		1時間値 の最高値	日平均値の 2%除外値	日平均値0.04 ppm を超えた日が2日 以上連続したこと の有無	環境基準の長期的 評価による日平均 値0.04ppmを超え た日数	使用機器 の型式
時間	%	ppm	ppm	有(×) 無(○)	日	
0	0.0	0.10	0.047	×	11	GR-3B
1	0.0	0.11	0.046	×	16	S-350S
0	0.0	0.09	0.038	○	0	GRH-72
5	0.1	0.13	0.040	×	2	"
0	0.0	0.10	0.038	○	0	GRH-73
0	0.0	0.10	0.038	×	2	"
1	0.0	0.11	0.043	×	11	S-350S
1	0.0	0.11	0.045	×	19	GR-2C
0	0.0	0.09	0.038	○	0	S-350-S
0	0.0	0.10	0.045	×	27	"
0	0.0	0.09	0.030	○	0	GRH-72
0	0.0	0.09	0.039	○	0	"
2	0.0	0.11	0.046	×	15	S-350S
3	0.0	0.11	0.048	×	29	GR-2B
0	0.0	0.08	0.038	×	3	GR-3B
0	0.0	0.07	0.036	○	0	GR-2B
0	0.0	0.07	0.026	○	0	TGA-13
0	0.0	0.07	0.033	○	0	モデル303
0	0.0	0.06	0.020	○	0	GRH-3
0	0.0	0.09	0.027	○	0	GR-3B
0	0.0	0.07	0.029	○	0	GR-3C
0	0.0	0.07	0.028	○	0	GR-3B
0	0.0	0.10	0.034	○	0	"
0	0.0	0.08	0.036	○	0	"
0	0.0	0.09	0.036	○	0	"
0	0.0	0.07	0.027	○	0	GR-3C
0	0.0	0.08	0.036	○	0	GR-3B
0	0.0	0.05	0.031	○	0	"
0	0.0	0.05	0.015	○	0	GRH-73
1	0.0	0.11	0.016	○	0	"
0	0.0	0.08	0.036	×	2	GR-3B
0	0.0	0.07	0.032	○	0	"
0	0.0	0.07	0.033	○	0	GR-3C
0	0.0	0.08	0.042	×	10	GR-2B
0	0.0	0.07	0.029	○	0	GR-3B
0	0.0	0.06	0.025	○	0	GRH-73
0	0.0	0.05	0.026	○	0	GR-3C

所 管	所在地	測 定 局	有効測定	測定時間	年 度 平均値	日平均値が0.04ppm を超えた日数及びそ の日数の測定日数に 対する割合	
			日 数			日	%
			日	時 間	ppm	日	%
大阪府	堺 市	府 立 大 学	340	8,287	0.019	0	0.0
堺 市	"	少 林 寺 小 学 校	358	8,664	0.019	1	0.3
"	"	浜 寺 中 学 校	354	8,631	0.017	0	0.0
"	"	錦 小 学 校	359	8,699	0.021	1	0.3
"	"	石 津 小 学 校	343	8,346	0.025	7	2.0
"	"	金 岡 小 学 校	207	4,999	0.005	0	0.0
"	"	三 宝 小 学 校	361	8,670	0.023	5	1.4
"	"	浜 寺 公 園	353	8,622	0.019	0	0.0
"	"	若 松 台 中 学 校	365	8,745	0.014	0	0.0
"	"	登 美 丘 西 小 学 校	342	8,323	0.017	0	0.0
"	"	堺 市 役 所	335	8,156	0.023	6	1.8
大阪府	岸和田市	泉南府民センター	347	8,378	0.021	1	0.3
"	泉大津市	泉大津保健所	343	8,249	0.025	8	2.3
"	高石市	高石中学校	348	8,467	0.019	0	0.0
高石市	"	高石市公害監視センター	346	8,416	0.016	0	0.0
"	"	羽 衣 学 園	347	8,387	0.018	0	0.0
"	"	高 陽 小 学 校	340	8,299	0.012	0	0.0
"	"	取 石 小 学 校	340	8,411	0.015	0	0.0
大阪府	泉佐野市	泉佐野保健所	305	7,357	0.022	5	1.6
"	富田林市	富田林市消防署	347	8,432	0.019	0	0.0
"	河内長野市	長 野 小 学 校	321	7,930	0.016	0	0.0
"	松原市	松原市役所	345	8,352	0.023	2	0.6
"	和泉市	国 府 小 学 校	350	8,497	0.023	0	0.0
"	藤井寺市	藤井寺市役所	263	6,431	0.021	0	0.0
"	貝塚市	貝塚市消防署	354	8,528	0.023	2	0.6
"	泉南市	泉南市役所	348	8,366	0.021	0	0.0
岬 町	岬 町	岬 町 役 場	345	8,409	0.010	0	0.0

(注) 大阪市所管の測定局のうち淀中学校、此花区役所及び平尾小学校については、昭和52年6月までの間の使用機器はS-350Sである。

1時間値が0.1ppmを超えた時間数及びその時間数の測定時間に対する割合		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値0.04ppmを超えた日数	使用機器の型式
時間	%	ppm	ppm	有(×) 無(○)	日	
0	0.0	0.07	0.032	○	0	GR-3B
0	0.0	0.08	0.033	○	0	GR-2B
0	0.0	0.07	0.028	○	0	GR-2B-2
0	0.0	0.09	0.034	○	0	GR-2C
1	0.0	0.13	0.040	×	2	"
0	0.0	0.05	0.014	○	0	GRH-3
0	0.0	0.10	0.039	○	0	GR-2B
0	0.0	0.10	0.031	○	0	GR-2C
0	0.0	0.05	0.024	○	0	GR-2B-2
0	0.0	0.07	0.030	○	0	GR-2B
0	0.0	0.09	0.039	×	2	GR-3B
0	0.0	0.07	0.034	○	0	"
1	0.0	0.11	0.041	×	4	GR-2B
0	0.0	0.09	0.031	○	0	"
0	0.0	0.09	0.026	○	0	GR-3B-2
0	0.0	0.09	0.029	○	0	"
0	0.0	0.08	0.020	○	0	GR-3B
0	0.0	0.07	0.027	○	0	"
0	0.0	0.09	0.040	×	2	"
0	0.0	0.07	0.030	○	0	"
0	0.0	0.05	0.024	○	0	"
0	0.0	0.08	0.036	○	0	GR-2B
0	0.0	0.09	0.035	○	0	GR-3B
0	0.0	0.06	0.031	○	0	"
0	0.0	0.08	0.036	○	0	GR-3C
0	0.0	0.08	0.032	○	0	"
0	0.0	0.05	0.019	○	0	KS-AP

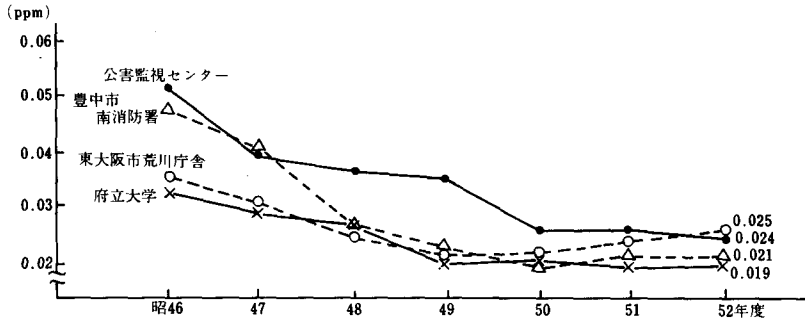
表2-1-3 導電率法による二酸化硫黄濃度の推移 (年度平均値) (単位: ppm)

所 管	所在地	測 定 局	昭46	48	49	50	51	52
大阪府	東成区	公害監視センター	0.051	0.036	0.035	0.026	0.026	0.024
大阪市	北区	扇町中学校	0.061	0.032	0.026	0.028	0.028	0.025
"	西淀川区	淀 中 学 校	0.060	0.032	0.024	0.020	0.023	0.017
"	此花区	此 花 区 役 所	0.065	0.034	0.028	0.029	0.025	0.020
"	大正区	平 尾 小 学 校	0.056	0.029	0.025	0.024	0.020	0.017
"	平野区	撰 陽 中 学 校	0.042	0.026	0.022	0.024	0.021	0.022
"	淀川区	淀 川 区 役 所	0.053	0.031	0.028	0.026	0.023	0.024
"	生野区	勝 山 中 学 校	0.053	0.027	0.020	0.026	0.024	0.027
"	旭 区	大 宮 中 学 校	0.045	0.026	0.020	0.024	0.021	0.018
"	城東区	聖 賢 小 学 校	0.058	0.031	0.028	0.027	0.026	0.026
"	住之江区	南 稜 中 学 校	0.049	0.028	0.023	0.030	0.022	0.015
"	西成区	今 宮 中 学 校	0.054	0.031	0.023	0.023	0.024	0.019
"	西区	堀 江 小 学 校	—	—	—	0.021	0.023	0.024
大阪府	東 区	淀 屋 橋	0.063	0.042	0.033	0.027	0.029	0.030
"	豊中市	豊中市南消防署	0.047	0.027	0.022	0.019	0.021	0.021
"	"	豊中市役所	—	0.022	0.021	0.018	0.020	0.022
豊中市	"	豊中市野田センター	—	0.024	0.021	0.013	0.009	0.009
"	"	千 成 小 学 校	—	0.027	0.023	0.018	0.019	0.018
"	"	千 里	—	—	0.013	0.011	0.010	0.009
大阪府	吹田市	吹 田 保 健 所	0.057	0.031	0.029	0.021	0.023	0.013
吹田市	"	吹 田 市 西 消 防 署	—	0.024	0.024	0.020	0.020	0.017
"	"	吹田市西消防署千里山出張所	—	0.019	0.021	0.020	0.019	0.018
大阪府	茨木市	茨 木 市 役 所	0.030	0.024	0.019	0.016	0.020	0.022
"	高槻市	高 槻 市 役 所	—	0.028	0.021	0.023	0.023	0.023
"	摂津市	摂 津 市 役 所	—	0.026	0.020	0.023	0.020	0.021
"	池田市	池 田 市 役 所	—	—	0.016	0.018	0.020	0.018
"	守口市	守 口 保 健 所	0.046	0.032	0.026	0.024	0.023	0.022
"	枚方市	枚 方 市 役 所	—	0.032	0.023	0.019	0.020	0.020
"	"	王 仁 公 園	—	—	—	—	0.008	0.006
"	島本町	島 本 町 役 場	—	—	—	—	0.009	0.008
"	八尾市	八 尾 保 健 所	0.037	0.031	0.024	0.023	0.019	0.021
"	寝屋川市	寝 屋 川 市 役 所	0.031	0.022	0.020	0.018	0.018	0.020
"	大東市	大 東 市 役 所	—	—	0.021	0.019	0.022	0.021
"	東大阪市	東 大 阪 市 荒 川 庁 舎	0.035	0.025	0.022	0.022	0.023	0.025
"	"	東 大 阪 市 東 支 所	0.046	0.027	0.022	0.020	0.019	0.019
東大阪市	"	東大阪市公害監視センター	—	—	—	—	0.013	0.011
大阪府	柏原市	府 立 修 徳 学 院	—	—	—	0.017	0.016	0.017
"	堺 市	府 立 大 学	0.032	0.027	0.020	0.020	0.019	0.019



所管	所在地	測定局	昭46	48	49	50	51	52
堺市	堺市	少林寺小学校	0.033	0.032	0.020	0.020	0.018	0.019
"	"	浜寺中学校	0.030	0.019	0.018	0.018	0.017	0.017
"	"	錦小学校	0.037	0.035	0.028	0.025	0.026	0.021
"	"	石津小学校	0.036	0.027	0.028	0.026	0.026	0.025
"	"	金岡小学校	0.032	0.018	0.013	0.009	0.005	0.005
"	"	三宝小学校	0.039	0.030	0.026	0.026	0.025	0.023
"	"	浜寺公園	0.032	0.026	0.020	0.020	0.020	0.019
"	"	若松台中学校	—	0.017	0.017	0.016	0.015	0.014
"	"	登美丘西小学校	—	0.017	0.016	0.017	0.017	0.017
"	"	堺市役所	0.030	0.026	0.027	0.028	0.029	0.023
大阪府	岸和田市	泉南府民センター	—	0.026	0.021	0.023	0.023	0.021
"	泉大津市	泉大津保健所	0.036	0.031	0.027	0.023	0.025	0.025
"	高石市	高石中学校	0.032	0.026	0.023	0.021	0.021	0.019
高石市	"	高石市公害監視センター	0.018	0.025	0.021	0.018	0.016	0.016
"	"	羽衣学園	0.024	0.026	0.021	0.019	0.017	0.018
"	"	高陽小学校	0.015	0.026	0.023	0.020	0.018	0.012
"	"	取石小学校	—	0.024	0.022	0.018	0.014	0.015
大阪府	泉佐野市	泉佐野保健所	—	—	0.025	0.025	0.023	0.022
"	富田林市	富田林市消防署	—	0.017	0.015	0.018	0.017	0.019
"	河内長野市	長野小学校	—	—	0.016	0.014	0.017	0.016
"	松原市	松原市役所	—	0.025	0.024	0.020	0.023	0.023
"	和泉市	国府小学校	—	0.027	0.022	0.022	0.024	0.023
"	藤井寺市	藤井寺市役所	—	—	0.017	0.020	0.021	0.021
"	貝塚市	貝塚市消防署	—	—	—	0.023	0.023	0.023
"	泉南市	泉南市役所	—	—	—	0.019	0.022	0.021
岬町	岬町	岬町役場	—	—	0.013	0.010	0.010	0.010

図2-1-1 導電率法による二酸化硫黄濃度の推移 (年度平均値)



## 2 二酸化鉛法による測定結果

昭和52年度における二酸化鉛法による硫黄酸化物濃度の年度平均値を地域別にみると、最高値は大阪市地域の0.29mg・SO<sub>2</sub>/日/100cm<sup>3</sup>(以下単位を「mg」のみで示す)、最低値は北大阪地域の0.18mgで、前年度に引き続きすべての地域で0.50mg未満の「ごく軽微な汚染」を示す値であった。

また、年度平均値の推移をみると、全地域において減少傾向を示しており、昭和52年度は昭和46年度の約3分の1以下に低減している(表2-1-4)。

表2-1-4 二酸化鉛法による硫黄酸化物濃度の推移(年度平均値)

(単位: mg・SO<sub>2</sub>/日/100cm<sup>3</sup>)

地域	地区	年度						備 考
		昭46	48	49	50	51	52	
大阪 市 地 域	西部地区	1.27	0.78	0.61	0.46	0.46	0.35	西淀川、此花、港、大正、住之江の5区
	北部地区	0.87	0.64	0.46	0.38	0.36	0.27	東淀川、淀川、大淀、旭、都島、城東、鶴見の7区
	中心部地区	0.93	0.64	0.49	0.41	0.37	0.27	北、東、南、西、福島、浪速、西成、天王寺の8区
	南部地区	0.83	0.61	0.47	0.35	0.37	0.28	東成、生野、阿倍野、住吉、平野、東住吉の6区
	平均	1.00	0.68	0.52	0.40	0.40	0.29	
北 大 阪 地 域	大阪市に隣接する地区	0.73	0.40	0.25	0.25	0.23	0.19	豊中、吹田、摂津の3市
	その他の地区	0.54	0.31	0.21	0.20	0.20	0.16	池田、箕面、茨木、高槻の4市と島本町
	平均	0.65	0.35	0.23	0.22	0.22	0.18	
東 大 阪 地 域	大阪市に隣接する地区	0.75	0.51	0.32	0.29	0.28	0.21	東大阪、八尾、守口、門真、大東の5市
	その他の地区	0.68	0.43	0.23	0.23	0.23	0.16	枚方、寝屋川、四条畷、交野、柏原の5市
	平均	0.72	0.47	0.28	0.27	0.25	0.19	
南 大 阪 地 域	西部	1.02	0.67	0.54	0.47	0.41	0.37	堺市のうち国鉄阪和線以西の地域と高石、泉大津の3市と忠岡町
	東部	0.61	0.41	0.31	0.30	0.27	0.21	堺市のうち国鉄阪和線以東の地域と和泉市
	平均	0.80	0.53	0.41	0.37	0.33	0.28	
	泉南地区	0.59	0.32	0.25	0.22	0.22	0.16	岸和田、貝塚、泉佐野、泉南の4市と熊取、田尻、阪南、岬の4町
	南河内地区	0.44	0.32	0.23	0.22	0.23	0.16	藤井寺、羽曳野、高田林、河内長野、松原の5市と美原、狭山の2町
平均	0.69	0.40	0.30	0.28	0.26	0.21		

(注) 府では、二酸化鉛法による汚染の程度の判断基準として、便宜上、年度平均値で0.5mg未満……ごく軽微な汚染、0.5mg以上1.0mg未満……軽微な汚染、1.0mg以上1.5mg未満……やや汚染、1.5mg以上2.0mg未満……かなりの汚染、2.0mg以上……高濃度汚染として定めている。

## 第2 窒素酸化物

窒素酸化物は一酸化窒素（NO）と二酸化窒素（NO<sub>2</sub>）が大部分を占めており、直接、人の健康に影響を与えるだけでなく、光化学スモッグの原因物質の一つであり、その対策が急がれているが、昭和52年度には一般環境測定局（道路から離れ、自動車排出ガスの影響が小さいものをいう）45局（うち市町所管26局）及び自動車排出ガス測定局（道路に接して自動車排出ガスの影響が大きいものをいう）24局（うち市所管11局）において窒素酸化物濃度を測定した。

### 1 一酸化窒素の測定結果

昭和52年度の年度平均値は、一般環境測定局では0.003ppmないし0.036ppmで、最低値は堺市の若松台中学校、最高値を示したのは大阪市の今宮中学校であった。また、自動車排出ガス測定局では0.008ppmないし0.156ppmで、最低値は泉南市役所、最高値を示したのは大阪市の淀屋橋であった（表2-1-5）。

### 2 二酸化窒素の測定結果と環境基準適合状況

昭和52年度における二酸化窒素濃度の環境基準適合状況を見ると、全測定局で不適合であった。1時間値の1日平均値が0.02ppmを超えた日数の割合は一般環境測定局では17.7%ないし100%、自動車排出ガス測定局では39.4%ないし100%で、このうちその割合が90%以上に達している測定局は一般環境測定局45局中14局、自動車排出ガス測定局24局中15局の計29局（前年度は全70局中33局）であった。

また、環境基準の中間目標（昭和53年度において1時間値の1日平均値が0.02ppm以下である日数が総日数に対し60%以上維持されること）を達成しているのは一般環境測定局では枚方市の王仁公園、柏原市の府立修徳学院、堺市の若松台中学校及び岬町役場の4局、自動車排出ガス測定局では泉南市役所で計5局（前年度は5局）であった（表2-1-5）。

年度平均値の推移をみると、昭和48年度までは漸増の状況を示していたが、昭和49年度から横ばいないし低減の傾向がみられ、昭和52年度においても前年度に比しておおむね減少傾向がみられた（表2-1-6及び図2-1-2）。

表2-1-5 窒素酸化物濃度の測定結果 (昭和52年度)

(1) 一般環境測定局

所管	所在地	測定局	一 般 化 窒 素 (NO)					二 酸 窒		
			有効測 定日数	測 定 時 間	年 度 平均値	1時間 値の 最高値	日平均 値の2 倍除外 値	有効測 定日数	測 定 時 間	年 度 平均値
			日	時間	ppm	ppm	ppm	日	時間	ppm
大阪府	東成区	公害監視センター	334	8,136	0.028	0.32	0.112	334	8,127	0.041
大阪市	北区	扇町中学校	336	8,122	0.025	0.34	0.081	336	8,119	0.041
〃	此花区	此花区役所	293	7,197	0.035	0.32	0.107	293	7,195	0.041
〃	大正区	平尾小学校	346	8,435	0.026	0.34	0.095	347	8,440	0.040
〃	西淀川区	淀 中 学 校	335	8,108	0.021	0.32	0.076	334	8,097	0.040
〃	淀川区	淀川区役所	332	8,110	0.031	0.44	0.098	331	8,115	0.049
〃	生野区	勝山中学校	302	7,390	0.024	0.26	0.087	301	7,374	0.030
〃	旭 区	大宮中学校	335	8,082	0.030	0.37	0.094	340	8,165	0.042
〃	城東区	聖賢小学校	307	7,440	0.030	0.28	0.106	307	7,454	0.047
〃	住之江区	南楼中学校	348	8,405	0.033	0.36	0.107	331	8,049	0.037
〃	平野区	摂陽中学校	331	8,185	0.024	0.31	0.083	346	8,441	0.033
〃	西成区	今宮中学校	320	7,740	0.036	0.46	0.120	319	7,732	0.049
〃	西区	堀江小学校	306	7,425	0.019	0.30	0.073	309	7,590	0.036
豊中市	豊中市	豊中市野田センター	322	7,787	0.030	0.41	0.109	322	7,775	0.043
〃	〃	千成小学校	348	8,467	0.023	0.38	0.084	348	8,466	0.038
大阪府	吹田市	吹田保健所	236	5,877	0.029	0.40	0.102	235	5,872	0.038
吹田市	〃	千里山西警察署	350	8,484	0.029	0.34	0.110	351	8,491	0.031
〃	〃	吹田市西消防署	340	8,316	0.022	0.54	0.095	343	8,390	0.037
大阪府	茨木市	茨木市役所	321	7,792	0.013	0.29	0.049	327	7,915	0.026
〃	池田市	池田市役所	286	7,078	0.013	0.19	0.048	300	7,347	0.021
〃	守口市	守口保健所	294	7,146	0.026	0.41	0.101	325	7,882	0.035
〃	枚方市	枚方市役所	287	7,137	0.016	0.35	0.070	166	4,216	0.030
〃	〃	王 仁 公 園	331	7,984	0.007	0.11	0.024	333	8,007	0.016
〃	島本町	島本町役場	323	7,783	0.023	0.24	0.066	342	8,198	0.026
〃	八尾市	八尾保健所	321	7,850	0.016	0.28	0.091	319	7,836	0.030
〃	寝屋川市	寝屋川市役所	254	6,292	0.019	0.38	0.073	287	7,153	0.028
〃	大東市	大東市役所	241	6,014	0.019	0.24	0.078	256	6,374	0.031
〃	東大阪市	東大阪市荒川庁舎	286	6,931	0.034	0.48	0.155	285	6,913	0.026
〃	〃	東大阪市東支所	352	8,518	0.011	0.25	0.060	340	8,271	0.026
〃	柏原市	府立修徳学院	318	7,880	0.004	0.12	0.018	334	8,249	0.015
〃	堺 市	府立大学	254	6,309	0.011	0.15	0.038	103	2,505	0.026
堺 市	〃	少林寺小学校	354	8,594	0.030	0.38	0.111	353	8,587	0.038
〃	〃	浜寺中学校	340	8,322	0.009	0.18	0.044	342	8,332	0.028
〃	〃	金岡小学校	360	8,697	0.011	0.24	0.047	360	8,700	0.028
〃	〃	三宝小学校	354	8,587	0.020	0.26	0.073	353	8,594	0.031
〃	〃	若松台中学校	350	8,509	0.003	0.16	0.022	352	8,532	0.017
大阪府	泉大津市	泉大津保健所	280	6,884	0.013	0.19	0.045	315	7,698	0.030
〃	高石市	高石中学校	336	8,215	0.010	0.21	0.035	336	8,214	0.022
高石市	〃	高石市公害監視センター	327	8,039	0.011	0.14	0.033	324	7,970	0.036
〃	〃	羽衣学園	299	7,603	0.011	0.20	0.041	336	8,208	0.033
〃	〃	高陽小学校	280	6,923	0.011	0.20	0.036	299	7,432	0.035
〃	〃	取石小学校	320	7,942	0.010	0.28	0.035	319	7,904	0.026
大阪府	泉佐野市	泉佐野保健所	351	8,413	0.006	0.09	0.022	351	8,432	0.027
〃	貝塚市	貝塚市消防署	315	7,685	0.005	0.07	0.015	309	7,475	0.022
岬町	岬町	岬町役場	338	8,189	0.008	0.10	0.022	349	8,347	0.015

(注) 窒素酸化物濃度は、ザルツマン試薬による比色法によって測定したものであり、ザルツマン係数は0.72である(以下(2)の表、表2-1-6及び図2-1-2について同じ)。

化 学 素 (NO <sub>2</sub> )					窒 素 酸 化 物 (NO+NO <sub>2</sub> )						
日平均値が0.02 ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値0.02 ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が0.02 ppmを超えた日数	有効測定日数	測定時間	年度平均値	1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	年度平均値NO <sub>x</sub> /NO+NO <sub>2</sub>
323	96.7	0.17	0.071	×	323	333	8,112	0.070	0.42	0.179	59.2
329	97.9	0.14	0.066	×	329	334	8,099	0.064	0.40	0.129	62.3
283	96.6	0.15	0.065	×	283	292	7,170	0.075	0.39	0.166	53.5
331	95.4	0.15	0.069	×	331	344	8,424	0.064	0.43	0.148	60.6
318	95.2	0.15	0.064	×	318	329	8,049	0.060	0.41	0.134	66.0
330	99.7	0.21	0.075	×	330	329	8,090	0.079	0.51	0.150	61.0
240	79.7	0.15	0.058	×	240	305	7,485	0.054	0.36	0.133	55.5
336	98.8	0.15	0.066	×	336	333	8,056	0.072	0.58	0.153	58.4
307	100.0	0.15	0.072	×	307	305	7,418	0.078	0.79	0.169	60.8
299	90.3	0.18	0.068	×	299	328	8,014	0.070	0.44	0.172	52.7
298	86.1	0.16	0.063	×	298	326	8,118	0.057	0.39	0.138	58.1
317	99.4	0.17	0.088	×	317	317	7,701	0.085	0.50	0.176	57.6
295	95.5	0.12	0.058	×	295	298	7,346	0.055	0.57	0.126	66.0
316	98.1	0.16	0.068	×	316	322	7,775	0.073	0.47	0.163	59.4
306	87.9	0.15	0.066	×	306	348	8,465	0.061	0.45	0.148	62.7
225	95.7	0.18	0.063	×	225	235	5,858	0.067	0.47	0.157	56.6
293	83.5	0.13	0.056	×	293	350	8,477	0.061	0.41	0.156	51.5
307	89.5	0.16	0.061	×	307	340	8,311	0.059	0.60	0.143	62.0
230	70.3	0.12	0.049	×	230	321	7,782	0.039	0.37	0.089	66.0
140	46.7	0.11	0.039	×	140	280	6,977	0.034	0.27	0.074	61.9
291	89.5	0.17	0.060	×	291	291	7,064	0.060	0.47	0.155	56.9
116	69.9	0.15	0.061	×	116	162	4,122	0.052	0.41	0.124	57.1
82	24.6	0.10	0.034	×	81	331	7,975	0.023	0.20	0.053	68.3
257	75.1	0.10	0.047	×	257	323	7,774	0.049	0.30	0.106	53.0
262	82.1	0.20	0.059	×	262	317	7,804	0.046	0.35	0.137	64.9
209	72.8	0.13	0.051	×	208	241	6,035	0.048	0.45	0.123	60.0
211	82.4	0.14	0.059	×	211	240	5,989	0.051	0.31	0.120	62.4
192	67.4	0.17	0.049	×	192	281	6,848	0.059	0.56	0.190	44.2
212	62.4	0.19	0.055	×	212	340	8,262	0.037	0.33	0.117	68.8
59	17.7	0.09	0.028	×	58	316	7,843	0.019	0.17	0.043	77.5
70	68.0	0.16	0.048	×	70	103	2,504	0.039	0.24	0.084	65.6
325	92.1	0.22	0.066	×	325	352	8,568	0.068	0.47	0.161	55.9
257	75.1	0.16	0.059	×	257	340	8,307	0.037	0.26	0.085	75.7
254	70.6	0.17	0.053	×	254	360	8,696	0.039	0.30	0.089	71.8
297	84.1	0.18	0.062	×	297	353	8,585	0.051	0.33	0.132	60.8
101	28.7	0.11	0.036	×	101	350	8,509	0.020	0.22	0.057	85.0
251	79.7	0.20	0.058	×	251	277	6,799	0.044	0.30	0.101	71.0
170	50.6	0.15	0.046	×	170	335	8,194	0.031	0.34	0.075	69.5
287	88.6	0.16	0.067	×	287	306	7,681	0.048	0.23	0.098	76.4
289	86.0	0.28	0.060	×	289	290	7,423	0.045	0.35	0.099	74.6
263	88.0	0.19	0.065	×	263	269	6,693	0.046	0.30	0.102	76.7
207	64.9	0.14	0.059	×	207	316	7,848	0.037	0.40	0.087	71.8
245	69.8	0.15	0.054	×	245	351	8,402	0.033	0.19	0.070	82.0
138	44.7	0.12	0.048	×	138	298	7,274	0.027	0.19	0.059	81.1
80	22.9	0.12	0.034	×	80	338	8,141	0.023	0.16	0.048	65.4

(2) 自動車排出ガス測定局

所管	所在地	測定局	一酸化窒素 (NO)					二酸化炭素		
			有効測定日数	測定時間	年度平均値	1時間の最高値	日平均値の2%除外	有効測定日数	測定時間	年度平均値
			日	時間	ppm	ppm	ppm	日	時間	ppm
大阪府	東区	淀屋橋	270	6,703	0.156	0.80	0.307	257	6,509	0.067
大阪府	北区	梅田新道	336	8,087	0.091	0.55	0.188	334	8,061	0.062
〃	西淀川区	出来島小学校	310	7,520	0.079	0.53	0.168	310	7,517	0.042
〃	東住吉区	杭全町交差点	336	8,140	0.093	0.49	0.205	337	8,167	0.056
〃	住之江区	北粉浜小学校	357	8,589	0.100	0.44	0.175	358	8,608	0.064
〃	旭区	新森小路小学校	308	7,561	0.093	0.49	0.218	318	7,734	0.055
〃	福島区	海老江西小学校	319	7,765	0.102	0.51	0.231	321	7,797	0.054
〃	東成区	今里交差点	299	7,263	0.083	0.47	0.200	327	7,938	0.045
大阪府	豊中市	豊中市役所	329	8,034	0.055	0.62	0.181	322	7,905	0.040
豊中市	〃	千里	331	8,110	0.039	0.44	0.115	330	8,140	0.033
大阪府	高槻市	高槻市役所	325	7,929	0.061	0.64	0.146	329	8,034	0.033
〃	摂津市	摂津市役所	310	7,684	0.045	0.44	0.126	130	3,205	0.037
〃	守口市	淀川工業高校	245	6,001	0.119	0.72	0.241	230	5,657	0.052
〃	八尾市	八尾市立病院	351	8,412	0.076	0.59	0.199	349	8,377	0.050
東大阪府	東大阪市	東大阪市公署監視センター	356	8,618	0.041	0.59	0.145	356	8,618	0.034
堺市	堺市	堺市役所	344	8,406	0.063	0.50	0.145	344	8,411	0.039
〃	〃	土居川公園	283	6,994	0.048	0.57	0.164	283	6,990	0.040
大阪府	岸和田市	泉南府民センター	224	5,415	0.032	0.20	0.070	281	6,697	0.032
〃	富田林市	富田林市消防署	318	7,714	0.026	0.16	0.064	330	7,988	0.022
〃	河内長野市	長野小学校	332	8,161	0.019	0.26	0.050	332	8,172	0.023
〃	松原市	松原市役所	295	7,391	0.034	0.41	0.091	303	7,564	0.029
〃	和泉市	国府小学校	312	7,672	0.083	0.64	0.238	295	7,488	0.033
〃	藤井寺市	藤井寺市役所	312	7,694	0.027	0.31	0.076	316	7,770	0.035
〃	泉南市	泉南市役所	319	7,761	0.008	0.13	0.027	317	7,756	0.019

(注) 自動車排出ガス測定局の該当道路は次のとおりである(以下表2-1-6、表2-1-14、表2-1-15、表2-1-16及び表2-1-17について同じ)。

測定局	該当道路	測定局	該当道路
淀屋橋	御堂筋線	千里	中央環状線
梅田新道	〃	高槻市役所	国道171号
出来島小学校	国道43号	摂津市役所	中央環状線
杭全町交差点	国道25号	八尾市立病院	国道25号
北粉浜小学校	国道26号	淀川工業高校	国道1号
新森小路小学校	国道163号	東大阪市公署監視センター	中央環状線
海老江西小学校	国道2号	堺市役所	大阪和泉泉南線
今里交差点	森小路大和川線	安井町	中央環状線
心齋橋	九条深江線	大浜交差点	国道26号
上新庄交差点	新庄大和川線	土居川公園	第二阪和国道
住之江交差点	尼崎堺線	泉南府民センター	塔原岸城線
農人橋	築港深江線	富田林市消防署	国道170号
阿倍野橋交差点	長柄深江線	長野小学校	野作向野線
深江橋交差点	築港深江線	松原市役所	国道309号
土居小学校	天王寺吾彦線	国府小学校	大阪和泉泉南線
茨田中学校	東野田茨田線	藤井寺市役所	堺大和高田線
豊中市役所	国道176号	泉南市役所	信達梅井線

化 窒 素 (NO <sub>x</sub> )						窒 素 酸 化 物 (NO+NO <sub>x</sub> )					
日平均値が0.02 ppmを超えた日数とその割合		1時間の値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値0.02 ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が0.02 ppmを超えた日数	有効測定日数	測定時間	年度平均値	1時間の値の最高値	日平均値の2%除外値	年度平均値NO/NO+NO <sub>x</sub>
日	%	ppm	ppm	有(×) 無(○)	日	日	時間	ppm	ppm	ppm	%
257	100.0	0.24	0.109	×	257	255	6,470	0.222	0.89	0.380	30.2
334	100.0	0.25	0.091	×	334	332	8,050	0.152	0.60	0.256	40.3
290	93.5	0.18	0.073	×	290	308	7,497	0.120	0.61	0.213	34.3
337	100.0	0.17	0.087	×	337	331	8,095	0.147	0.56	0.259	37.1
358	100.0	0.19	0.093	×	358	346	8,446	0.162	0.54	0.246	39.0
318	100.0	0.24	0.091	×	318	305	7,551	0.146	0.60	0.285	37.1
318	99.1	0.19	0.084	×	318	324	7,884	0.154	0.58	0.294	34.4
315	96.3	0.19	0.073	×	315	296	7,230	0.128	0.55	0.266	35.3
310	96.3	0.17	0.071	×	310	318	7,797	0.094	0.68	0.233	42.5
270	81.8	0.15	0.062	×	270	330	8,105	0.072	0.52	0.157	46.2
276	83.9	0.18	0.062	×	276	321	7,852	0.093	0.68	0.188	35.1
101	77.7	0.18	0.079	×	101	125	3,133	0.067	0.34	0.154	55.9
226	98.3	0.18	0.080	×	226	229	5,653	0.174	0.80	0.316	29.7
344	98.6	0.30	0.085	×	344	349	8,362	0.126	0.67	0.273	39.8
321	90.2	0.15	0.060	×	321	356	8,618	0.075	0.65	0.206	45.3
320	93.0	0.19	0.073	×	320	344	8,405	0.093	0.54	0.194	41.9
263	92.9	0.21	0.096	×	263	283	6,988	0.089	0.72	0.244	44.9
220	78.3	0.16	0.065	×	220	219	5,280	0.059	0.26	0.109	45.8
193	58.5	0.08	0.033	×	193	318	7,711	0.048	0.21	0.083	45.8
204	61.4	0.16	0.037	×	204	330	8,142	0.042	0.31	0.085	55.1
232	76.6	0.17	0.065	×	232	281	7,112	0.063	0.46	0.135	45.0
242	82.0	0.21	0.068	×	242	293	7,445	0.116	0.73	0.300	28.3
290	91.8	0.16	0.062	×	290	311	7,677	0.063	0.42	0.127	56.4
125	39.4	0.12	0.039	×	124	317	7,729	0.027	0.24	0.065	70.8

表2-1-6 二酸化窒素濃度の推移（年度平均値）

（単位：ppm）

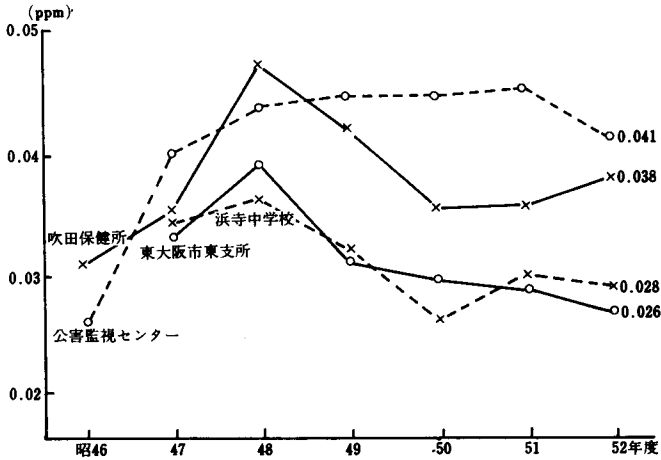
区分	所管	所在地	測定局	昭46	48	49	50	51	52	
一般	大阪府	東成区	公害監視センター	0.026	0.043	0.044	0.044	0.045	0.041	
	大阪市	北区	扇町中学校	—	—	0.043	0.045	0.043	0.041	
	—	此花区	此花区役所	—	—	0.040	0.041	0.043	0.041	
	—	大正区	平尾小学校	—	—	0.045	0.042	0.044	0.040	
	—	西淀川区	淀中学校	—	—	0.053	0.048	0.047	0.040	
	—	淀川区	淀川区役所	—	—	0.050	0.050	0.049	0.049	
	—	生野区	勝山中学校	—	—	0.040	0.038	0.035	0.030	
	—	旭区	大宮中学校	—	—	0.048	0.047	0.046	0.042	
	—	城東区	聖賢小学校	—	—	0.061	0.058	0.055	0.047	
	—	住之江区	南稜中学校	—	0.043	0.042	0.041	0.042	0.037	
	—	平野区	摂陽中学校	—	0.045	0.043	0.036	0.042	0.033	
	—	西成区	今宮中学校	—	—	0.059	0.056	0.060	0.049	
	—	西区	堀江小学校	—	—	—	0.045	0.041	0.036	
	—	豊中市	豊中市	豊中市野田センター	—	0.042	0.043	0.037	0.037	0.043
	—	—	—	千成小学校	0.028	—	0.040	0.046	0.038	0.038
	環境	大阪府	吹田市	吹田保健所	0.031	0.047	0.042	0.036	0.036	0.038
		吹田市	—	吹田市西消防署千里出張所	—	—	0.036	0.034	0.035	0.031
		—	—	吹田市西消防署	—	—	—	—	0.025	0.037
	測定局	大阪府	茨木市	茨木市役所	—	0.037	0.035	0.025	0.033	0.026
		—	池田市	池田市役所	—	—	0.023	0.022	0.023	0.021
—		守口市	守口保健所	—	0.041	0.037	0.038	0.042	0.035	
—		枚方市	枚方市役所	—	0.039	0.033	0.029	0.033	0.030	
—		—	王仁公園	—	—	—	—	0.017	0.016	
—		島本町	島本町役場	—	—	—	—	0.028	0.026	
—		八尾市	八尾保健所	—	0.040	0.036	0.033	0.034	0.030	
—		寝屋川市	寝屋川市役所	—	0.032	0.033	0.031	0.029	0.028	
—		大東市	大東市役所	—	—	0.031	0.030	0.031	0.031	
—		東大阪市	東大阪市荒川庁舎	0.042	0.037	0.040	0.029	0.036	0.026	
局	—	—	東大阪市東支所	—	0.039	0.031	0.029	0.028	0.026	
	—	柏原市	府立修徳学院	—	—	—	0.016	0.016	0.015	
	—	堺市	府立大学	0.031	0.031	0.032	0.029	0.023	0.026	
	堺市	—	少林寺小学校	—	0.044	0.044	0.040	0.038	0.038	
	—	—	浜寺中学校	—	0.037	0.032	0.025	0.029	0.028	
	—	—	金岡小学校	—	0.035	0.031	0.028	0.026	0.028	
	—	—	三宝小学校	—	0.038	0.036	0.032	0.031	0.031	
	—	—	若松台中学校	—	0.023	0.018	0.017	0.018	0.017	
	大阪府	泉大津市	泉大津保健所	—	0.038	0.031	0.032	0.033	0.030	
	—	高石市	高石中学校	—	0.030	0.027	0.029	0.029	0.022	



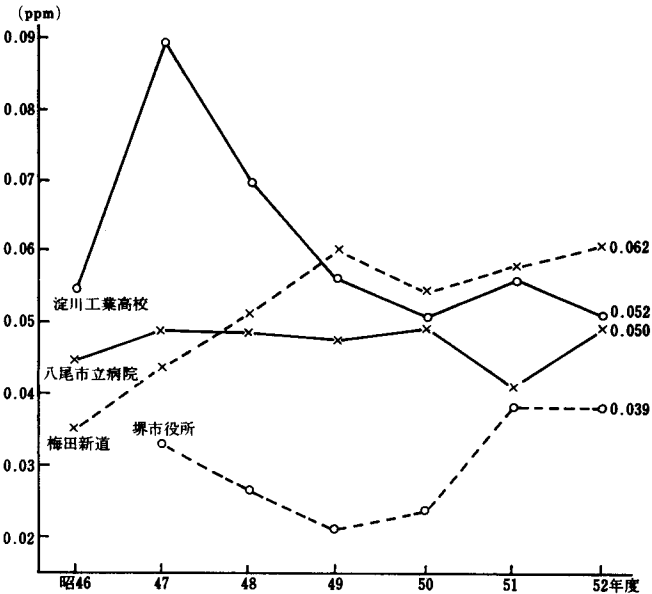
区分	所管	所在地	測定局	昭46	48	49	50	51	52
一般環境測定局	高石市	高石市	高石市公害監視センター	—	0.034	0.034	0.034	0.036	0.036
	”	”	羽衣学園	—	0.033	0.034	0.031	0.031	0.033
	”	”	高陽小学校	—	0.032	0.028	0.031	0.031	0.035
	”	”	取石小学校	—	0.031	0.030	0.030	0.028	0.026
	大阪府	泉佐野市	泉佐野保健所	—	—	0.029	0.030	0.029	0.027
	”	貝塚市	貝塚市消防署	—	—	—	0.022	0.025	0.022
自動車排出ガス測定局	岬町	岬町	岬町役場	—	—	0.014	0.018	0.017	0.015
	大阪府	東区	淀屋橋	0.035	0.057	0.067	0.056	0.063	0.067
	大阪市	北区	梅田新道	0.035	0.052	0.061	0.055	0.058	0.062
	”	西淀川区	出来島小学校	0.028	0.044	0.043	0.045	0.051	0.042
	”	東住吉区	杭全町交差点	—	—	0.051	0.049	0.052	0.056
	”	住之江区	北粉浜小学校	0.040	0.044	0.055	0.052	0.059	0.064
	”	旭区	新森小路小学校	—	—	0.056	0.057	0.058	0.055
	”	福島区	海老江西小学校	0.077	0.053	0.044	0.046	0.052	0.054
	”	東成区	今里交差点	—	0.055	0.038	0.052	0.052	0.045
	大阪府	豊中市	豊中市役所	—	0.045	0.043	0.047	0.047	0.040
	豊中市	”	千里	—	—	0.032	0.029	0.028	0.033
	大阪府	高槻市	高槻市役所	—	0.050	0.049	0.041	0.045	0.033
	”	摂津市	摂津市役所	—	0.048	0.043	0.040	0.042	0.037
	”	守口市	淀川工業高校	0.055	0.070	0.057	0.051	0.057	0.052
	”	八尾市	八尾市立病院	0.045	0.049	0.048	0.050	0.042	0.050
	東大阪市	東大阪市	東大阪市公害監視センター	—	—	—	—	0.034	0.034
	堺市	堺市	堺市役所	—	0.027	0.022	0.024	0.039	0.039
	”	”	土居川公園	—	—	—	0.037	0.035	0.040
	大阪府	岸和田市	泉南府民センター	—	0.035	0.042	0.041	0.032	0.032
	”	富田林市	富田林市消防署	—	0.034	0.030	0.024	0.020	0.022
	”	河内長野市	長野小学校	—	—	0.027	0.025	0.026	0.023
	”	松原市	松原市役所	—	0.030	0.034	0.037	0.043	0.029
	”	和泉市	国府小学校	—	0.047	0.048	0.048	0.043	0.033
”	藤井寺市	藤井寺市役所	—	—	0.040	0.032	0.033	0.035	
”	泉南市	泉南市役所	—	—	—	0.017	0.023	0.019	

図2-1-2 二酸化窒素濃度の推移（年度平均値）

(1) 一般環境測定局



(2) 自動車排出ガス測定局



### 第3 浮遊粒子状物質等

#### 1 浮遊粒子状物質の測定結果と環境基準適合状況

浮遊粒子状物質とは大気中に浮遊する粒径10ミクロン以下の粒子状物質であって、その測定は、標準測定法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる相対濃度測定法により、その量の継時的変動を連続的に測定し、これを重量濃度へ換算することにより、浮遊粒子状物質の濃度を評価することが適当であるとされている（昭和47年6月1日環大企第88号環境庁大気保全局長通達）。

府では、デジタル粉じん計による相対濃度測定法（光散乱法によるもので粉じん量を直接計量しない方法）と粒径10ミクロン以上の粒子を取り除くローボリウム・エアサンプラーによる重量濃度測定法（粉じん量を直接計量する方法）との同時測定を行っており、昭和52年度においてはこの方法により28局（うち市所管25局）の測定局で濃度の測定を行った。

この測定結果による環境基準の適合状況についてみると、環境基準の2条件（①1時間値の1日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下であること ②1時間値0.20mg/m<sup>3</sup>以下であること）について完全に適合した測定局はないが、不適合な日数及び時間数は、前年度の測定結果に比してほとんどの測定局で大幅に減少している。また、環境基準の長期的評価によると全28測定局中、大阪市の勝山中学校、池田市役所、堺市の若松台中学校及び浜寺公園の4局（前年度は全21局中2局）が適合している（表2-1-7）。

年度平均値の推移をみると、昭和48年度以降おおむね減少傾向がみられる（表2-1-8及び図2-1-3）。

表2-1-7 浮遊粒子状物質濃度の測定結果（昭和52年度）

所管	所在地	測定局	有効測定 日数	測定時間	年度 平均値	日平均値が0.10 mg/m <sup>3</sup> を 超えた日数とその割合	
			日	時間	mg/m <sup>3</sup>	日	%
大阪府	東成区	公害監視センター	342	8,255	0.066	60	17.5
大阪市	西淀川区	淀中学校	364	8,746	0.054	22	6.0
"	大正区	平尾小学校	365	8,756	0.059	40	11.0
"	住之江区	南稜中学校	335	8,124	0.060	39	11.6
"	城東区	聖賢小学校	360	8,646	0.065	48	13.3
"	北区	扇町中学校	364	8,740	0.060	30	8.2
"	此花区	此花区役所	356	8,625	0.053	21	5.9
"	淀川区	淀川区役所	87	2,128	0.047	2	2.3
"	生野区	勝山中学校	90	2,156	0.043	2	2.2
"	旭区	大宮中学校	88	2,116	0.038	4	4.5
"	平野区	撰陽中学校	357	8,672	0.062	43	12.0
"	西成区	今宮中学校	59	1,416	0.050	3	5.1
"	西区	堀江小学校	59	1,407	0.045	3	5.1
豊中市	豊中市	豊中市野田センター	300	7,209	0.054	19	6.3
"	"	千成小学校	347	8,445	0.062	51	14.7
"	"	千里	310	7,462	0.045	10	3.2
吹田市	吹田市	吹田市西消防署	304	7,403	0.047	17	5.6
大阪府	池田市	池田市役所	340	8,277	0.039	2	0.6
"	大東市	大東市役所	273	6,616	0.079	70	25.6
堺市	堺市	少林寺小学校	358	8,664	0.048	19	5.3
"	"	錦小学校	365	8,758	0.041	5	1.4
"	"	浜寺中学校	359	8,642	0.052	32	8.9
"	"	金岡小学校	324	7,904	0.042	7	2.2
"	"	三宝小学校	362	8,708	0.051	26	7.2
"	"	若松台中学校	363	8,710	0.034	1	0.3
"	"	石津小学校	361	8,694	0.050	10	2.8
"	"	登美丘西小学校	358	8,623	0.045	4	1.1
"	"	浜寺公園	365	8,754	0.034	2	0.5

(注) デジタル粉じん計による相対濃度測定法とローボリウム・エアサンプラーによる重量濃度測定法との同時測定により、相対濃度計の指示値を重量濃度へ換算したものである（表2-1-8及び図2-1-3について同じ）。

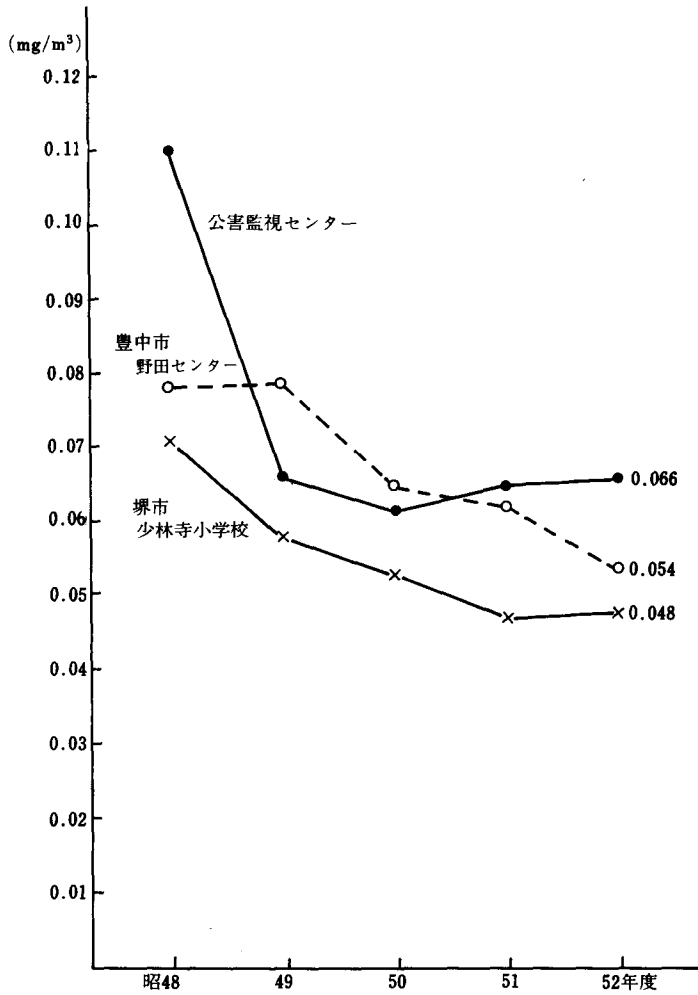
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を 超えた時間数とその割合		1時間値 の最高値	日平均値の 2%除外値	日平均値0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日が2日以 上連続したことの有 無	環境基準の長期的評 価による日平均値 0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた 日数
時間	%	mg/m <sup>3</sup>	mg/m <sup>3</sup>	有(×) 無(○)	日
195	2.4	0.48	0.161	×	58
44	0.5	0.31	0.120	×	19
119	1.4	0.42	0.143	×	38
103	1.3	0.49	0.137	×	39
156	1.8	0.43	0.151	×	48
58	0.7	0.34	0.124	×	29
36	0.4	0.27	0.114	×	17
6	0.3	0.26	0.098	×	2
6	0.3	0.24	0.099	○	0
5	0.2	0.29	0.102	×	4
167	1.9	0.44	0.150	×	43
8	0.6	0.29	0.127	○	2
7	0.5	0.33	0.107	○	2
33	0.5	0.55	0.118	×	19
210	2.5	0.45	0.156	×	51
39	0.5	0.36	0.107	×	10
49	0.7	0.37	0.120	×	16
14	0.2	0.38	0.093	○	0
411	6.2	0.78	0.225	×	70
62	0.7	0.33	0.125	×	17
12	0.1	0.26	0.094	×	2
98	1.1	0.48	0.135	×	32
37	0.5	0.42	0.103	×	3
120	1.4	0.49	0.138	×	25
3	0.0	0.23	0.067	○	0
44	0.5	0.47	0.110	×	5
35	0.4	0.32	0.093	×	2
2	0.0	0.22	0.079	○	0

表2-1-8 浮遊粒子状物質濃度の推移 (年度平均値)

(単位: mg/m<sup>3</sup>)

所 管	所在地	測 定 局	昭48	49	50	51	52
大阪府	大阪市	公害監視センター	0.110	0.066	0.061	0.065	0.066
大阪市	西淀川区	淀 中 学 校	—	0.086	0.107	0.074	0.054
”	大正区	平 尾 小 学 校	—	0.074	0.091	0.071	0.059
”	住之江区	南 稜 中 学 校	—	0.087	0.099	0.083	0.060
”	城東区	聖 賢 小 学 校	—	0.082	0.073	0.071	0.065
”	北区	扇 町 中 学 校	—	—	0.120	0.083	0.060
”	此花区	此 花 区 役 所	—	—	—	0.064	0.053
”	淀川区	淀 川 区 役 所	—	—	—	—	0.047
”	生野区	勝 山 中 学 校	—	—	—	—	0.043
”	旭 区	大 宮 中 学 校	—	—	—	—	0.038
”	平野区	摂 陽 中 学 校	—	—	—	0.074	0.062
”	西成区	今 宮 中 学 校	—	—	—	—	0.050
”	西 区	堀 江 小 学 校	—	—	—	—	0.045
豊中市	豊中市	豊中市野田センター	0.078	0.079	0.065	0.062	0.054
”	”	千 成 小 学 校	—	0.063	0.073	0.066	0.062
”	”	千 里	—	—	0.051	0.051	0.045
吹田市	吹田市	吹田市西消防署	—	—	0.050	0.055	0.042
大阪府	池田市	池 田 市 役 所	—	—	—	—	0.039
”	大東市	大 東 市 役 所	—	—	—	—	0.079
堺 市	堺 市	少 林 寺 小 学 校	0.071	0.058	0.053	0.047	0.048
”	”	錦 小 学 校	0.081	0.067	0.055	0.050	0.041
”	”	浜 寺 中 学 校	0.073	0.055	0.043	0.051	0.052
”	”	金 岡 小 学 校	0.069	0.051	0.045	0.048	0.042
”	”	三 宝 小 学 校	0.097	0.054	0.052	0.054	0.051
”	”	若 松 台 中 学 校	—	0.036	0.032	0.040	0.034
”	”	石 津 小 学 校	—	0.050	0.055	0.056	0.050
”	”	登 美 丘 西 小 学 校	—	0.043	0.038	0.043	0.045
”	”	浜 寺 公 園	—	0.045	0.049	0.044	0.034

図2-1-3 浮遊粒子状物質濃度の推移（年度平均値）



## 2 浮遊粉じんの測定結果

浮遊粉じん濃度については、1に述べたデジタル粉じん計とローボリウム・エアサンプラーとの同時測定による浮遊粒子状物質濃度の測定のほか、デジタル粉じん計（光散乱法）による常時測定局65局（うち市町所管33局）、ローボリウム・エアサンプラーによる測定局6局、ハイボリウム・エアサンプラーによる測定局9局（うち大阪市所管3局）で測定を行った。

### (1) デジタル粉じん計による測定結果

デジタル粉じん計による測定結果を年度平均値で見ると、昭和52年度において最高値を示したのは八尾保健所、東大阪市東支所及び堺市の三宝小学校の0.075 mg/m<sup>3</sup>（前年度は大阪市の平尾小学校の0.088mg/m<sup>3</sup>）であり、前年度に比して大阪市の地域で大幅に減少しており、その他の地域においても横ばいないし減少の傾向がみられた（表2-1-9）。

### (2) ローボリウム・エアサンプラーによる測定結果

この測定は、サイクロン付きローボリウム・エアサンプラーにより、大気を336時間（原則として毎月第2週の火曜日から第4週の火曜日までの2週間）連続して吸引、採取した粒径10ミクロン以下の浮遊粒子状物質の総量及びその金属成分について測定、分析するものであり、その測定結果は表2-1-10のとおりである。

### (3) ハイボリウム・エアサンプラーによる測定結果

この測定は、ハイボリウム・エアサンプラーにより、大気を24時間（原則として毎週火曜日の午前10時から翌水曜日の午前10時まで）連続して吸引、採取した浮遊粉じんの総量及びその金属成分について測定、分析するものであり、その測定結果は表2-1-11のとおりである。



表2-1-9 浮遊粉じん濃度(光散乱法)の推移(年度平均値)

(単位:mg/m<sup>3</sup>)

所 管	所在地	測 定 局	昭47	48	49	50	51	52
大阪府	東成区	公害監視センター	0.110	0.104	0.065	0.065	0.062	0.067
大阪市	北区	扇町中学校	0.052	0.055	0.063	0.093	0.074	0.060
"	西淀川区	淀中学校	0.114	0.084	0.083	0.083	0.081	0.053
"	此花区	此花区役所	0.044	0.044	0.062	0.063	0.068	0.053
"	大正区	平尾小学校	0.132	0.090	0.071	0.094	0.088	0.055
"	平野区	摂陽中学校	0.103	0.086	0.070	0.076	0.081	0.062
"	淀川区	淀川区役所	0.100	0.077	0.074	0.069	0.062	0.054
"	生野区	勝山中学校	0.085	0.060	0.059	0.055	0.061	0.059
"	旭区	大宮中学校	0.090	0.067	0.056	0.053	0.058	0.053
"	城東区	聖賢小学校	0.107	0.080	0.070	0.065	0.064	0.058
"	住之江区	南稜中学校	0.148	0.091	0.076	0.080	0.074	0.058
"	西成区	今宮中学校	0.159	0.101	0.069	0.083	0.074	0.057
"	西区	堀江小学校	—	—	—	0.049	0.061	0.051
大阪府	豊中市	豊中市南消防署	0.055	0.062	0.058	0.056	0.069	0.062
"	"	豊中市役所	0.073	0.060	0.049	0.039	0.053	0.042
豊中市	"	豊中市野田センター	0.160	0.135	0.121	0.063	0.063	0.050
"	"	千成小学校	—	0.065	0.053	0.049	0.047	0.053
"	"	千里	—	—	0.053	0.049	0.052	0.043
大阪府	吹田市	吹田保健所	0.024	0.065	0.054	0.046	0.060	0.052
吹田市	"	吹田市西消防署	0.064	0.063	0.051	0.058	0.078	0.059
"	"	吹田市西消防署千里出張所	—	0.054	0.059	0.058	0.071	0.059
大阪府	茨木市	茨木市役所	0.090	0.066	0.045	0.040	0.050	0.044
"	高槻市	高槻市役所	—	0.083	0.056	0.049	0.051	0.053
"	摂津市	摂津市役所	—	0.068	0.062	0.059	0.059	0.058
"	池田市	池田市役所	—	—	0.033	0.036	0.042	0.042
"	守口市	守口保健所	0.062	0.057	0.050	0.049	0.062	0.056
"	"	淀川工業高校	0.100	0.104	0.109	0.074	0.078	0.071
"	枚方市	枚方市役所	—	0.070	0.065	0.055	0.060	0.057
"	"	王仁公園	—	—	—	—	0.050	0.046
"	島本町	島本町役場	—	—	—	—	0.048	0.039
"	八尾市	八尾保健所	0.077	0.081	0.068	0.064	0.072	0.075
"	"	八尾市立病院	0.093	0.078	0.052	0.084	0.084	0.072
"	寝屋川市	寝屋川市役所	0.047	0.076	0.048	0.051	0.060	0.048
"	大東市	大東市役所	—	—	0.079	0.083	0.085	0.070
"	東大阪市	東大阪市荒川庁舎	0.110	0.090	0.085	0.064	0.069	0.070
"	"	東大阪市東支所	0.100	0.081	0.059	0.066	0.074	0.075
東大阪市	"	東大阪市公害監視センター	—	—	—	—	0.061	0.055
大阪府	柏原市	府立修徳学院	—	—	—	0.044	0.058	0.057

所 管	所 在 地	測 定 局	昭47	48	49	50	51	52
大阪府	堺 市	府 立 大 学	0.050	0.083	0.065	0.058	0.066	0.067
堺 市	"	少 林 寺 小 学 校	0.065	0.057	0.060	0.069	0.070	0.064
"	"	浜 寺 中 学 校	0.208	0.115	0.083	0.075	0.080	0.070
"	"	錦 小 学 校	0.163	0.102	0.078	0.071	0.067	0.061
"	"	石 津 小 学 校	0.178	0.114	0.080	0.063	0.077	0.059
"	"	金 岡 小 学 校	0.087	0.067	0.056	0.058	0.062	0.067
"	"	三 宝 小 学 校	0.069	0.059	0.079	0.048	0.063	0.075
"	"	浜 寺 公 園	0.174	0.109	0.057	0.074	0.068	0.055
"	"	若 松 台 中 学 校	0.130	0.104	0.050	0.047	0.058	0.044
"	"	登 美 丘 西 小 学 校	0.140	0.103	0.068	0.058	0.055	0.056
"	"	堺 市 役 所	0.048	0.060	0.065	0.054	0.047	0.040
大阪府	岸和田市	泉 南 府 民 セ ン タ ー	—	0.078	0.057	0.055	0.059	0.062
"	泉大津市	泉 大 津 保 健 所	0.063	0.078	0.069	0.070	0.066	0.051
"	高石市	高 石 中 学 校	0.160	0.068	0.081	0.062	0.057	0.050
高石市	"	高石市公害監視センター	—	—	0.049	0.046	0.051	0.055
"	"	羽 衣 学 園	—	—	0.050	0.052	0.044	0.048
"	"	高 陽 小 学 校	—	—	0.059	0.064	0.066	0.063
"	"	取 石 小 学 校	—	—	0.061	0.066	0.062	0.057
大阪府	泉佐野市	泉 佐 野 保 健 所	—	—	0.066	0.060	0.063	0.063
"	富田林市	富 田 林 市 消 防 署	—	0.062	0.055	0.052	0.060	0.060
"	河内長野市	長 野 小 学 校	—	—	0.061	0.062	0.061	0.062
"	松原市	松 原 市 役 所	0.087	0.083	0.080	0.068	0.067	0.061
"	和泉市	国 府 小 学 校	0.100	0.073	0.068	0.053	0.074	0.071
"	藤井寺市	藤 井 寺 市 役 所	—	—	0.059	0.060	0.068	0.060
"	貝塚市	貝 塚 市 消 防 署	—	—	—	0.046	0.063	0.064
"	泉南市	泉 南 市 役 所	—	—	—	0.032	0.046	0.045
岬 町	岬 町	岬 町 役 場	—	—	0.059	0.041	0.042	0.045

(注) デジタル粉じん計 (光散乱法) による測定結果である。

表2-1-10 ローボリウム・エアサンプラーによる浮遊粒子状物質濃度と金属成分の推移 (単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

所管	所在地	測定局	年度	浮遊粒子状物質総量		鉄		マンガン		鉛		銅	
				最高	平均	最高	平均	最高	平均	最高	平均	最高	平均
				大阪府	堺市	少佛寺小学校	昭51	138.6	86.6	3.1	1.6	0.27	0.13
52	67.9	51.4	1.6				1.1	0.09	0.06	0.28	0.22	0.041	0.029
吹田市	吹田市役所	51	115.5		71.9	5.6	1.9	0.43	0.11	0.24	0.14	0.426	0.111
		52	84.8		44.1	1.9	0.9	0.09	0.05	0.39	0.20	0.038	0.024
東大阪市	東大阪市立文化会館	51	129.1		83.9	6.3	2.1	0.44	0.12	0.31	0.19	0.146	0.078
		52	78.5		48.1	1.9	0.9	0.10	0.06	0.32	0.20	0.042	0.030
高石市	高陽小学校	51	126.1		73.7	4.0	1.8	0.41	0.13	0.28	0.22	0.111	0.037
		52	60.8		42.3	1.9	0.8	0.08	0.05	0.22	0.16	0.024	0.018
岸和田市	岸和田市役所	51	140.6		86.5	2.5	1.2	0.24	0.10	0.33	0.19	0.078	0.032
		52	66.2		45.3	1.5	0.7	0.07	0.06	0.19	0.14	0.046	0.019
守口市	守口市役所	51	108.0		73.5	2.1	1.1	0.19	0.10	0.97	0.39	0.073	0.044
		52	62.4		44.4	1.4	0.6	0.06	0.04	0.29	0.20	0.079	0.030

(注) 分析方法は昭和51年度にあつては発光分光分析法、昭和52年度にあつてはけい光X線分析法による。

表2-1-11 ハイボリウム・エアサンプラーによる浮遊粉じん濃度と金属成分の推移 (単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

所管	所在地	測定局	年度	浮遊粉じん量		鉄		マンガン		鉛		銅	
				最高	平均	最高	平均	最高	平均	最高	平均	最高	平均
				大阪府	西淀川区	淀中学校	昭51	737	166	15.1	8.3	0.45	0.21
52	327	143	13.5				7.2	0.24	0.17	0.50	0.32	0.325	0.237
大正区	平尾小学校	51	563		160	15.0	7.4	0.59	0.26	0.52	0.32	0.639	0.302
		52	288		160	8.4	6.6	0.39	0.20	0.70	0.26	0.437	0.285
平野区	摂陽中学校	51	481		183	23.2	9.1	1.19	0.44	1.46	0.59	1.280	0.620
		52	235		110	5.7	3.6	0.17	0.10	0.23	0.18	0.208	0.107
大阪府	東成区	公害監視センター	51	313	135	13.8	6.7	0.37	0.20	1.01	0.48	0.345	0.194
			52	226	99	4.8	3.3	0.17	0.11	0.38	0.25	0.311	0.144
	豊中市	豊中市役所	51	245	91	8.1	4.1	0.23	0.16	0.40	0.28	0.512	0.240
			52	199	64	4.5	1.9	0.15	0.05	0.22	0.10	0.102	0.066
	八尾市	八尾市役所	51	555	156	20.0	8.5	1.06	0.46	1.50	0.55	0.626	0.221
			52	275	125	9.6	4.2	0.30	0.13	0.46	0.22	0.382	0.132
	守口市	守口市役所	51	526	164	10.1	5.3	0.37	0.16	1.91	0.77	0.629	0.379
			52	248	121	7.0	3.9	0.19	0.10	0.73	0.29	0.139	0.107
	高槻市	高槻市役所	51	566	108	14.0	5.6	0.55	0.31	0.80	0.34	0.303	0.149
			52	235	77	5.6	2.4	0.20	0.07	0.29	0.13	0.138	0.077
富田林市	富田林市役所	51	341	89	4.1	1.8	0.15	0.07	0.19	0.12	0.434	0.190	
		52	165	77	4.5	2.1	0.17	0.06	0.12	0.07	1.178	0.333	

(注) 分析方法は昭和51年度にあつては発光分光分析法、昭和52年度にあつてはけい光X線分析法による。ただし、大阪府所管分については原子吸光分析法による。

### 3. 降下ばいじんの測定結果

昭和52年度における降下ばいじん総量（溶解性及び不溶解性）については測定地点40カ所（うち大阪市所管15カ所、堺市所管18カ所）、不溶解性降下ばいじん量については測定地点100カ所で測定を行った。

#### (1) 降下ばいじん総量（溶解性及び不溶解性）

昭和52年度の降下ばいじん総量の年度平均値の最高値は大阪市西部地区の7.87トン/月/㎥（以下単位を「トン」のみで示す。）最低値は池田市の2.65トンであった。

年度平均値の推移をみると、昭和46年度以降おおむね各地域とも減少の方向に向かっており、特に大阪市地域を始め汚染の著しかった地域において改善が進んでいる（表2-1-12）。

#### (2) 不溶解性降下ばいじん量

昭和52年度の不溶解性降下ばいじん量の年度平均値を地域別にみると、最高値は大阪市地域の2.10トンで、最低値は北大阪地域の0.89トンであり、すべての地区で3トン未満の「軽微な汚染」を示す値であった（表2-1-13）。

表2-1-12 降下ばいじん総量(溶解性及び不溶解性の総量)の推移(年度平均値)

(1) 大阪市地域

(単位: トン/月/km<sup>2</sup>)

地区	年度	昭46	48	49	50	51	52	備 考
西部地区		14.69	13.24	9.73	10.28	9.03	7.87	大正、此花、西淀川、住之江の4区
北部地区		8.48	5.64	5.47	5.75	5.53	3.68	淀川、東淀川、城東、旭の4区
中心部地区		7.80	6.48	7.27	6.02	7.12	5.37	北、西、西成の3区
南部地区		9.10	6.96	5.25	6.85	6.59	4.63	生野、平野の2区
全市平均		10.85	8.95	7.51	7.76	7.39	5.85	

(注) ダストジャーによる測定である。

(2) 堺市地域

(単位: トン/月/km<sup>2</sup>)

地区	年度	昭46	48	49	50	51	52	備 考
西部地区		10.18	7.34	5.84	4.84	4.49	3.96	国鉄阪和線以西の地区
東部地区		6.60	4.65	4.04	3.21	3.32	2.70	国鉄阪和線以東の地区
全市平均		8.82	6.36	5.19	4.21	4.08	3.52	

(注) 簡易ばいじんびんによる測定のため、ダストジャーによる測定と比較できるように、その測定値の2分の1の値を掲げた。

(3) その他の地域

(単位: トン/月/km<sup>2</sup>)

地区	年度	昭46	48	49	50	51	52	備 考
池田市		5.48	3.61	3.76	4.32	3.93	2.65	池田保健所
豊中市		6.09	4.57	3.88	3.28	3.79	2.69	豊中保健所
吹田市		7.35	5.95	4.95	4.16	3.61	3.37	吹田保健所
守口市		6.60	5.01	5.03	3.70	3.65	3.23	守口保健所
東大阪市		7.83	6.02	5.11	4.32	5.13	3.63	布施保健所
八尾市		10.23	7.28	5.76	4.49	4.98	4.65	八尾保健所
松原市		6.79	5.18	4.59	4.27	4.35	4.45	大阪薬科大学

(注) ダストジャーによる測定である。

表2-1-13 地域別降下ばいじん量(不溶解性のみ)の推移(年度平均値)

(単位:トン/月/km<sup>2</sup>)

地域	年度		46	48	49	50	51	52	備	考
	地区									
大阪 市 地 域	西部地区		7.46	3.42	2.76	2.25	2.21	2.39	西淀川、此花、港、大正、住之江の5区	
	北部地区		6.46	3.33	2.43	2.15	1.85	2.02	東淀川、淀川、大淀、旭、都島、城東、鶴見の7区	
	中心部地区		5.77	2.97	2.43	1.76	1.66	1.89	北、東、南、西、福島、浪速、西成、天王寺の8区	
	南部地区		5.05	3.03	2.54	1.82	1.82	2.24	東成、生野、阿倍野、住吉、平野、東住吉の6区	
	平均		5.99	3.16	2.52	1.97	1.85	2.10		
北大阪 地域	大阪市に隣接する地区		4.83	2.31	2.33	1.63	1.10	1.21	豊中、吹田、摂津の3市	
	その他の地区		3.63	2.08	1.80	1.32	0.83	0.69	池田、箕面、茨木、高槻の4市と島本、能勢、豊能の3町	
	平均		4.21	2.19	2.05	1.47	0.94	0.89		
東大阪 地域	大阪市に隣接する地区		5.16	3.16	2.29	1.66	1.49	1.81	東大阪、八尾、守口、門真、大東の5市	
	その他の地区		5.02	3.03	1.86	1.31	1.31	1.41	枚方、寝屋川、四条畷、交野、柏原の5市	
	平均		5.12	3.13	2.17	1.56	1.40	1.62		
南大阪 地 域	西部	泉北地区	5.19	3.05	2.41	1.64	1.37	1.50	堺市のうち国鉄阪和線以西の地域と高石、泉大津の3市と忠岡町	
	東部		4.25	2.32	1.83	1.46	1.25	1.45	堺市のうち国鉄阪和線以東の地域と和泉市	
	平均		4.65	2.63	2.07	1.53	1.31	1.47		
	泉南地区		4.45	2.55	2.23	1.47	1.41	1.44	岸和田、貝塚、泉佐野、泉南の4市と蘇我、田尻、阪南、岬の4町	
	南河内地区		3.21	1.98	1.42	1.08	1.03	1.22	藤井寺、羽曳野、富田林、河内長野、松原の5市と太子、河南、美原、狹山の4町と千早赤阪村	
平均		4.19	2.44	1.96	1.40	1.27	1.39			

(注) 府では、汚染の程度の判断基準として、便宜上、年度平均値で3トン未満……軽微な汚染、3トン以上5トン未満……やや汚染、5トン以上10トン未満……かなりの汚染、10トン以上……高濃度汚染として定めている。

#### 第4 一酸化炭素

昭和52年度は一般環境測定局13局（うち市町所管3局）、自動車排出ガス測定局34局（うち市所管21局）において一酸化炭素濃度の測定を行った。

一般環境測定局では環境基準の2条件（①1時間値の1日平均値が10ppm以下であること ②1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること）にすべての測定局で適合しており、年度平均値は0.6ppmないし1.6ppmで、最高値を示したのは豊中市の千成小学校であった。

自動車排出ガス測定局では8時間平均値が20ppm以下という条件については前年度に続いてすべての測定局で適合しているが、日平均値10ppm以下という条件には大阪市の阿倍野橋交差点及び心斎橋で不適合であり、その超えた日数はいずれも5日であった（前年度は今里交差点、心斎橋、阿倍野橋交差点及び茨田中学校の4局で不適合）。年度平均値は0.8ppmないし5.6ppmで、最高値を示したのは大阪市の阿倍野橋交差点であった（表2-1-14）。

年度平均値の推移をみると、昭和46年度以降おおむね減少傾向がみられ、昭和52年度においても前年度に比して日平均値が10ppmを超えた測定局数、超えた日数ともに減少している（表2-1-15及び図2-1-4）。

表2-1-14 一酸化炭素濃度の測定結果（昭和52年度）

(1) 一般環境測定局

所 管	所 在 地	測 定 局	有効測定	測定時間	年 度 平 均 値	日平均値が10ppmを超えた日数及びその日数の測定日数に対する割合	
			日 数			日	%
			日	時間	ppm	日	%
大阪府	東成区	公害監視センター	327	7,975	1.1	0	0.0
豊中市	豊中市	豊中市野田センター	212	5,385	1.1	0	0.0
"	"	千成小学校	313	7,871	1.6	0	0.0
大阪府	吹田市	吹田保健所	310	7,616	1.4	0	0.0
"	池田市	池田市役所	214	5,169	0.8	0	0.0
"	枚方市	枚方市役所	328	7,870	1.2	0	0.0
"	"	王仁公園	266	6,362	0.7	0	0.0
"	島本町	島本町役場	343	8,302	0.6	0	0.0
"	大東市	大東市役所	335	8,142	1.2	0	0.0
"	柏原市	府立修徳学院	324	7,860	1.0	0	0.0
"	泉佐野市	泉佐野保健所	248	6,183	1.0	0	0.0
"	貝塚市	貝塚市消防署	318	7,656	0.8	0	0.0
岬町	岬町	岬町役場	360	8,678	0.8	0	0.0

(注) 非分散型赤外分析計を用いた測定結果である ((2)の表、表2-1-15及び図2-1-4について同じ)。

(2) 自動車排出ガス測定局

所 管	所 在 地	測 定 局	有効測定	測定時間	年 度 平 均 値	日平均値が10ppmを超えた日数及びその日数の測定日数に対する割合	
			日 数			日	%
			日	時間	ppm	日	%
大阪府	東 区	淀 屋 橋	324	7,859	3.2	0	0.0
大阪府	北 区	梅 田 新 道	297	7,066	3.0	0	0.0
"	住之江区	北粉浜小学校	357	8,545	4.6	0	0.0
"	西淀川区	出来島小学校	362	8,648	3.0	0	0.0
"	東住吉区	杭全町交差点	363	8,668	4.2	0	0.0
"	旭 区	新森小路小学校	365	8,682	3.6	0	0.0
"	福島区	海老江西小学校	355	8,567	2.5	0	0.0
"	東成区	今里交差点	362	8,669	4.5	0	0.0
"	南 区	心 齋 橋	320	7,779	4.7	5	1.6
"	東淀川区	上新庄交差点	325	7,838	3.8	0	0.0
"	住之江区	住之江交差点	233	5,746	3.8	0	0.0
"	東 区	農 人 橋	352	8,496	4.1	0	0.0
"	阿倍野区	阿倍野橋交差点	347	8,385	5.6	5	1.4



8時間値が20ppmを超えた回数及びその回数の測定時間数に対する割合		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値10ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値10ppmを超えた日数
回	%	ppm	ppm	有(×) 無(○)	日
0	0.0	6	1.9	○	0
0	0.0	7	2.3	○	0
0	0.0	9	2.9	○	0
0	0.0	10	3.0	○	0
0	0.0	5	1.6	○	0
0	0.0	7	2.4	○	0
0	0.0	3	1.6	○	0
0	0.0	4	1.3	○	0
0	0.0	8	2.8	○	0
0	0.0	5	1.8	○	0
0	0.0	4	1.9	○	0
0	0.0	4	1.7	○	0
0	0.0	10	1.4	○	0

8時間値が20ppmを超えた回数及びその回数の測定時間数に対する割合		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値10ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値10ppmを超えた日数
回	%	ppm	ppm	有(×) 無(○)	日
0	0.0	15	5.1	○	0
0	0.0	12	4.9	○	0
0	0.0	17	6.3	○	0
0	0.0	12	4.6	○	0
0	0.0	15	6.8	○	0
0	0.0	22	7.3	○	0
0	0.0	16	4.7	○	0
0	0.0	17	7.8	○	0
0	0.0	24	9.9	×	3
0	0.0	14	5.8	○	0
0	0.0	17	6.3	○	0
0	0.0	18	6.8	○	0
0	0.0	24	9.5	○	0

所 管	所 在 地	測 定 局	有効測定 日 数	測定時間	年 度 平 均 値	日平均値が10ppmを 超えた日数及びその日数 の測定日数に対する割合	
			日	時間	ppm	日	%
大 阪 市	東 成 区	深 江 橋 交 差 点	329	7,905	3.1	0	0.0
”	住 吉 区	長 居 小 学 校	352	8,582	4.2	0	0.0
”	鶴 見 区	茨 田 中 学 校	68	1,695	5.4	0	0.0
大 阪 府	豊 中 市	豊 中 市 役 所	348	8,367	2.6	0	0.0
豊 中 市	”	千 里	343	8,371	1.7	0	0.0
大 阪 府	高 槻 市	高 槻 市 役 所	354	8,439	2.1	0	0.0
”	摂 津 市	摂 津 市 役 所	346	8,293	1.6	0	0.0
”	八 尾 市	八 尾 市 立 病 院	318	7,660	3.0	0	0.0
”	守 口 市	淀 川 工 業 高 校	236	5,806	3.2	0	0.0
東 大 阪 市	東 大 阪 市	東 大 阪 市 公 害 監 視 セ ン タ ー	356	8,631	1.9	0	0.0
堺 市	堺 市	堺 市 役 所	358	8,649	3.2	0	0.0
”	”	安 井 町	189	5,131	3.5	0	0.0
”	”	大 浜 交 差 点	108	2,769	2.3	0	0.0
”	”	土 居 川 公 園	304	7,460	1.3	0	0.0
大 阪 府	岸 和 田 市	泉 南 府 民 セ ン タ ー	319	7,705	2.0	0	0.0
”	富 田 林 市	富 田 林 市 消 防 署	272	6,635	1.5	0	0.0
”	河 内 長 野 市	長 野 小 学 校	341	8,369	0.8	0	0.0
”	松 原 市	松 原 市 役 所	319	7,730	2.0	0	0.0
”	和 泉 市	国 府 小 学 校	330	7,902	3.1	0	0.0
”	藤 井 寺 市	藤 井 寺 市 役 所	300	7,445	1.6	0	0.0
”	泉 南 市	泉 南 市 役 所	313	7,607	1.3	0	0.0

8時間値が20ppmを超えた回数及びその回数の測定時間数に対する割合		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値10ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値10ppmを超えた日数
回	%	ppm	ppm	有(×) 無(○)	日
0	0.0	15	5.8	○	0
0	0.0	13	6.2	○	0
0	0.0	17	7.8	○	0
0	0.0	13	4.3	○	0
0	0.0	8	3.3	○	0
0	0.0	10	3.5	○	0
0	0.0	9	2.7	○	0
0	0.0	14	5.6	○	0
0	0.0	22	5.4	○	0
0	0.0	13	4.3	○	0
0	0.0	14	6.1	○	0
0	0.0	22	6.0	○	0
0	0.0	9	3.3	○	0
0	0.0	10	3.1	○	0
0	0.0	11	3.6	○	0
0	0.0	12	2.6	○	0
0	0.0	6	1.6	○	0
0	0.0	9	3.5	○	0
0	0.0	15	5.7	○	0
0	0.0	9	3.2	○	0
0	0.0	6	2.1	○	0

表2-1-15 一酸化炭素濃度の推移 (年度平均値)

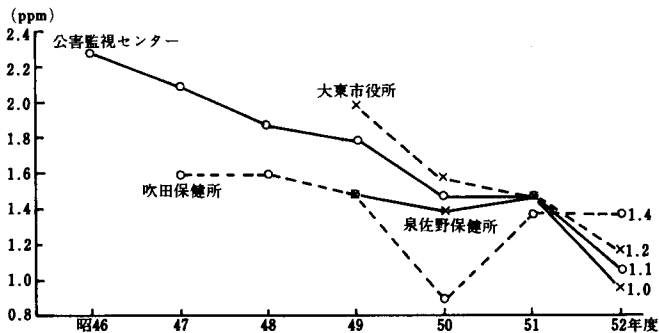
(単位: ppm)

区分	所 管	所在地	測 定 局	昭46	48	49	50	51	52
一般環境測定局	大阪府	東成区	公害監視センター	2.3	1.9	1.8	1.5	1.5	1.1
	豊中市	豊中市	豊中市野田センター	—	0.6	1.0	1.7	1.6	1.1
	〃	〃	千成小学校	—	—	—	—	2.0	1.6
	大阪府	吹田市	吹田保健所	—	1.6	1.5	0.9	1.4	1.4
	〃	池田市	池田市役所	—	—	1.2	0.8	1.1	0.8
	〃	枚方市	枚方市役所	—	1.1	1.2	1.3	1.5	1.2
	〃	〃	王仁公園	—	—	—	—	0.6	0.7
	〃	島本町	島本町役場	—	—	—	—	0.7	0.6
	〃	大東市	大東市役所	—	—	2.0	1.6	1.5	1.2
	〃	柏原市	府立修徳学院	—	—	—	1.1	1.2	1.0
	〃	泉佐野市	泉佐野保健所	—	—	1.5	1.4	1.5	1.0
	〃	貝塚市	貝塚市消防署	—	—	—	0.7	1.0	0.8
	岬町	岬町	岬町役場	—	—	1.0	0.7	0.8	0.8
自動車排出ガス測定局	大阪府	東区	淀屋橋	6.1	4.7	3.3	3.0	3.1	3.2
	大阪市	北区	梅田新道	5.2	4.9	3.7	3.3	3.3	3.0
	〃	住之江区	北粉浜小学校	5.4	5.4	5.2	5.1	4.8	4.6
	〃	西淀川区	出来島小学校	3.6	2.6	3.4	3.7	3.4	3.0
	〃	東住吉区	杭全町交差点	6.5	6.0	4.6	4.5	4.0	4.2
	〃	旭区	新森小路小学校	5.8	5.8	3.8	3.7	3.7	3.6
	〃	福島区	海老江西小学校	5.3	4.6	4.2	3.2	3.6	2.5
	〃	東成区	今里交差点	—	5.5	4.8	5.2	5.0	4.5
	〃	南区	心斎橋	—	6.2	5.9	6.4	5.7	4.7
	〃	東淀川区	上新庄交差点	—	4.7	4.1	4.0	4.0	3.8
	〃	住之江区	住之江交差点	—	3.0	3.7	4.2	3.6	3.8
	〃	東区	農人橋	—	3.8	4.9	4.6	4.6	4.1
	〃	阿倍野区	阿倍野橋交差点	—	—	7.7	9.4	6.5	5.6
	〃	東成区	深江橋交差点	—	—	2.6	2.9	3.1	3.1
	〃	住吉区	長居小学校	—	—	3.7	3.4	4.4	4.2
	〃	鶴見区	茨田中学校	—	4.7	5.5	6.6	5.9	5.4
	大阪府	豊中市	豊中市役所	—	2.9	2.9	2.7	2.7	2.6
	豊中市	〃	千	—	—	1.8	1.5	1.6	1.7
	大阪府	高槻市	高槻市役所	—	2.5	2.1	2.3	2.3	2.1
	〃	摂津市	摂津市役所	—	2.3	1.5	1.3	1.6	1.6
〃	八尾市	八尾市立病院	5.4	5.5	3.5	3.9	4.3	3.0	
〃	守口市	淀川工業高校	7.6	4.5	4.2	3.7	3.8	3.2	
東大阪市	東大阪市	東大阪市公害監視センター	—	—	—	—	2.0	1.9	
堺市	堺市	堺市役所	4.6	4.5	3.6	3.5	4.4	3.2	
〃	〃	安井町	—	4.1	5.3	3.6	4.0	3.5	

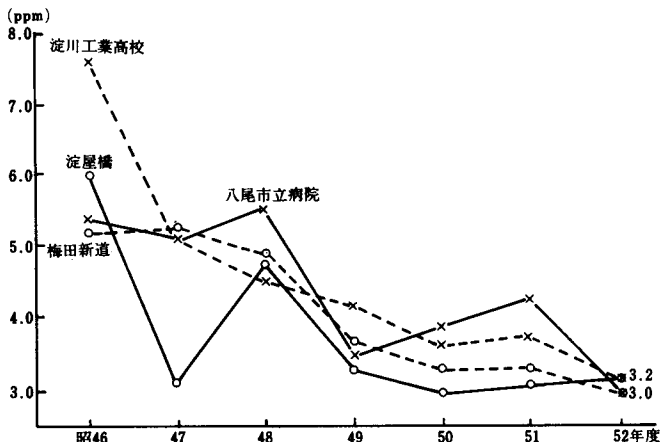
区分	所管	所在地	測定局	昭46	48	49	50	51	52
自動車排出ガス測定局	堺市	堺市	大浜交差点	—	3.0	2.9	2.9	3.0	2.3
	”	”	土居川公園	—	—	—	1.8	1.4	1.3
	大阪府	岸和田市	泉南府民センター	—	1.5	1.6	1.9	2.0	2.0
	”	富田林市	富田林市消防署	—	1.7	1.4	2.0	2.2	1.5
	”	河内長野市	長野小学校	—	—	1.2	1.0	1.1	0.8
	”	松原市	松原市役所	—	3.5	2.6	2.6	2.0	2.0
	”	和泉市	国府小学校	—	3.5	3.6	3.5	3.4	3.1
	”	藤井寺市	藤井寺市役所	—	—	—	1.6	1.5	1.6
	”	泉南市	泉南市役所	—	—	—	1.0	1.3	1.3

図2-1-4 一酸化炭素濃度の推移（年度平均値）

(1) 一般環境測定局



(2) 自動車排出ガス測定局



## 第5 オキシダント

オキシダントとは、大気中の窒素酸化物、炭化水素等が強い紫外線によって光化学反応を起こした結果生成されるオゾンを中心とする過酸化物の総称である。この測定値は窒素酸化物を含むものであるが、環境基準では光化学オキシダントとして示されており、オゾン、パーオキシアセチルナイトレート（PAN）その他の光化学反応により生成される酸化性物質（中性沃化カリウム溶液から沃素を遊離するものに限り、二酸化窒素を除く）をいうとされている。

オキシダント濃度は従来中性緩衝沃化カリウム又は中性臭化カリウムの溶液の反応を利用した比色法又はターロメトリ法によって測定されてきたが、この測定法では窒素酸化物が測定値に影響を及ぼすため、新測定法として昭和51年11月に日本工業規格（JIS）B7957（大気中のオキシダント自動計測器）が制定され、これに伴い昭和52年4月2日、大気汚染防止法施行令（昭和43年政令第329号）及び同法施行規則（昭和46年厚生省・通商産業省令第1号）の一部改正により、オキシダント濃度の測定法及び緊急時に係る基準値が改定された。この測定法は吸収液を2%濃度の中性磷酸塩緩衝沃化カリウム溶液に統一し、オゾンガスによる動的校正を行って測定することとなっている（ただし、表2-1-16の昭和52年度のデータは同法施行規則附則の規定により、従来法で得た測定値に0.8を乗じ近似的に新測定法に基づく値に換算したものである）。

昭和52年度は測定局60局（うち市町所管30局）でオキシダント濃度の測定を行った。この測定結果については、環境庁の指示により昭和49年度以降は昼間（6時から20時まで）について評価することとされているが、環境基準の適合状況をみるとすべての測定局において不適合であり、1時間値が0.06ppmを超えた日数は一般環境測定局では28日ないし126日、自動車排出ガス測定局では14日ないし110日となっており、その日数が最も多かったのは一般環境測定局である堺市の府立大学であった。また、1時間値が0.12ppmを超えた日数及び時間数についてみると、日数が最も多かったのは一般環境測定局である大阪市の茨田北小学校及び府立大学の19日、時間数が最も多かったのは茨田北小学校の48時間であった（表2-1-16）。

表2-1-16 オキシダント濃度の測定結果 (昭和52年度)

(1) 一般環境測定局

所管	所在地	測定局	測定		昼間の1時間が 0.06ppm を超えた日数 と時間数		昼間の1時間が 0.12ppm 以上の日数と 時間数		昼間の1時間 値の最高 値	昼間の1時間 値の最高 値の年平均 値
			日数	時間	日	時間	日	時間	ppm	ppm
大阪府	東成区	公害監視センター	322	4,443	53	190	6	16	0.18	0.049
大阪府	西淀川区	淀中中学校	325	4,690	72	286	8	20	0.16	0.053
〃	此花区	此花区役所	359	5,277	100	268	4	7	0.14	0.054
〃	平野区	摂陽中学校	365	5,361	99	342	7	11	0.14	0.056
〃	淀川区	淀川中学校	313	4,424	79	240	9	13	0.14	0.055
〃	生野区	勝山中学校	266	3,817	78	255	5	6	0.14	0.056
〃	旭区	大宮中学校	313	4,447	64	234	14	32	0.14	0.057
〃	城東区	聖賢小学校	277	4,016	64	185	5	8	0.14	0.053
〃	西成区	今宮中学校	304	4,483	56	219	5	11	0.15	0.052
〃	西区	堀江小学校	357	5,268	86	299	7	13	0.16	0.054
〃	浪速区	難波中学校	358	5,261	94	332	8	14	0.16	0.055
〃	鶴見区	茨田北小学校	358	5,304	113	375	19	48	0.16	0.058
〃	住之江区	南稜中学校	321	4,684	79	280	2	5	0.14	0.054
豊中市	豊中市	豊中市野田センター	302	4,042	28	72	2	3	0.13	0.031
〃	〃	千成小学校	273	3,972	35	175	14	37	0.16	0.033
大阪府	吹田市	吹田保健所	335	4,834	72	253	7	19	0.14	0.050
吹田市	〃	吹田市西消防署	326	4,685	76	252	6	10	0.14	0.052
〃	〃	吹田市西消防署 千里山出張所	308	4,445	80	312	10	21	0.17	0.056
大阪府	茨木市	茨木市役所	296	4,230	50	220	16	42	0.16	0.049
〃	池田市	池田市役所	326	4,693	59	205	11	22	0.17	0.047
〃	守口市	守口保健所	295	4,226	86	311	13	35	0.17	0.057
〃	枚方市	枚方市役所	318	4,505	60	211	12	20	0.14	0.051
〃	〃	王仁公園	306	4,392	59	180	7	15	0.16	0.049
〃	島本町	島本町役場	333	4,835	73	253	10	18	0.14	0.051
〃	八尾市	八尾保健所	333	4,830	103	345	15	31	0.15	0.059
〃	寝屋川市	寝屋川市役所	282	3,993	72	270	13	29	0.17	0.056
〃	大東市	大東市役所	329	4,723	65	232	14	36	0.17	0.053
〃	東大阪市	東大阪市荒川庁舎	301	4,314	66	199	6	9	0.13	0.049
〃	〃	東大阪市東支所	317	4,574	83	308	16	34	0.16	0.056
〃	柏原市	府立修徳学院	325	4,601	95	347	14	29	0.16	0.057
〃	堺市	府立大学	326	4,671	126	568	19	41	0.16	0.062
堺市	〃	少林寺小学校	329	4,669	72	194	1	1	0.12	0.051
〃	〃	浜寺中学校	329	4,668	95	344	3	3	0.13	0.057
〃	〃	石津小学校	169	2,412	84	441	10	23	0.16	0.069
〃	〃	金岡小学校	333	4,831	79	234	2	2	0.12	0.050

所管	所在地	測定局	測定	測定	昼間の1時間 値が0.06ppm を超えた日数 と時間数		昼間の1時間 値が0.12ppm 以上の日数と 時間数		昼間の1時間 値の最 高値	昼間の1 時間値の 年平均値
			日数	時間	日	時間	日	時間	ppm	ppm
堺市	堺市	三宝小学校	328	4,716	68	212	2	2	0.13	0.051
〃	〃	若松台中学校	153	2,237	81	407	14	41	0.17	0.074
〃	〃	登美丘西小学校	298	4,368	113	455	10	17	0.15	0.064
大阪府	泉大津市	泉大津保健所	309	4,435	69	223	7	15	0.16	0.051
〃	高石市	高石中学校	303	4,277	94	390	8	15	0.15	0.055
高石市	〃	高石市公害監視センター	359	5,159	101	357	11	27	0.16	0.056
〃	〃	羽衣学園	295	4,216	85	317	6	15	0.16	0.053
〃	〃	高陽小学校	311	4,419	96	453	17	44	0.17	0.063
〃	〃	取石小学校	338	4,823	113	474	9	20	0.19	0.061
大阪府	泉佐野市	泉佐野保健所	316	4,506	91	411	16	39	0.17	0.058
〃	貝塚市	貝塚市消防署	335	4,877	111	496	16	35	0.16	0.060
岬町	岬町	岬町役場	338	4,912	43	134	1	1	0.12	0.044

(2) 自動車排出ガス測定局

所管	所在地	測定局	測定	測定	昼間の1時間 値が0.06ppm を超えた日数 と時間数		昼間の1時間 値が0.12ppm 以上の日数と 時間数		昼間の1時間 値の最 高値	昼間の1 時間値の 年平均値
			日数	時間	日	時間	日	時間	ppm	ppm
大阪府	東区	淀屋橋	313	4,472	98	314	5	7	0.14	0.061
〃	豊中市	豊中市役所	342	4,955	65	181	1	2	0.14	0.052
豊中市	〃	千里	307	4,358	14	35	0	0	0.11	0.028
大阪府	高槻市	高槻市役所	324	4,662	46	139	4	6	0.13	0.049
〃	摂津市	摂津市役所	323	4,603	32	57	0	0	0.11	0.046
堺市	堺市	堺市役所	327	4,651	29	69	2	2	0.12	0.044
大阪府	岸和田市	泉南府民センター	304	4,343	53	146	2	3	0.14	0.051
〃	富田林市	富田林市消防署	296	4,222	61	177	0	0	0.11	0.052
〃	河内長野市	長野小学校	319	4,597	88	282	5	5	0.14	0.056
〃	松原市	松原市役所	308	4,435	102	331	4	4	0.12	0.063
〃	和泉市	国府小学校	326	4,732	40	109	0	0	0.11	0.050
〃	藤井寺市	藤井寺市役所	281	3,968	59	147	4	4	0.12	0.052
〃	泉南市	泉南市役所	337	4,871	110	433	15	26	0.18	0.061



## 第6 炭化水素

炭化水素はその種類が非常に多く、人体への影響も成分によって異なるが、近年、光化学スモッグなどの原因物質の一つと考えられている。その主要発生源は自動車であり、次いで溶剤使用工場、石油精製、石油化学工場、ガソリンスタンドなどである。

昭和52年度においては、28局（うち市所管14局）で全炭化水素濃度を測定した（表2-1-17）。

表2-1-17 全炭化水素濃度の測定結果（昭和52年度）

区分	所管	所在地	測定局	年度 平均値	午前6時から9時 までの3時間平均値			備考
					年度平均値	最高値	最低値	
					ppm	ppm	ppm	
一般環境測定局	大阪府	東成区	公害監視センター	2.33	2.39	3.67	1.70	メタン換算
	大阪府	住之江区	南稜中学校	1.04	1.11	1.47	0.60	プロパン換算
	〃	此花区	此花区役所	1.02	1.12	1.60	0.67	〃
	大阪府	吹田市	吹田保健所	2.20	2.19	3.63	0.67	メタン換算
	豊中市	豊中市	豊中市野田センター	0.89	0.94	1.90	0.60	プロパン換算
	〃	〃	千成小学校	2.41	2.51	6.27	1.23	メタン換算
	大阪府	枚方市	王仁公園	1.97	2.02	2.57	1.77	〃
	〃	島本町	島本町役場	2.00	2.23	3.33	1.67	〃
	〃	東大阪市	東大阪市荒川庁舎	2.34	2.56	4.43	1.53	〃
	〃	柏原市	府立修徳学院	1.61	1.59	2.63	1.10	〃
	〃	堺市	府立大学	1.85	1.90	3.43	0.50	〃
	堺市	〃	少林寺小学校	2.61	2.80	9.23	1.53	〃
	高石市	高石市	高石市公害監視センター	1.83	1.87	3.67	0.93	〃
	〃	〃	取石小学校	1.80	1.78	3.42	0.86	〃
〃	〃	高陽小学校	1.84	1.86	3.55	0.99	〃	
自動車排ガス測定局	大阪府	泉佐野市	泉佐野保健所	1.83	1.87	3.03	1.40	〃
	〃	大東市	大東市役所	2.15	2.30	4.50	1.23	〃
	〃	貝塚市	貝塚市消防署	1.68	1.71	2.77	1.40	〃
	大阪府	北区	梅田新道	0.86	0.87	1.30	0.50	プロパン換算
	〃	住之江区	北粉浜小学校	1.33	1.38	1.63	0.97	〃
	〃	西淀川区	出来島小学校	0.89	1.03	1.43	0.60	〃
	〃	福島区	海老江西小学校	1.36	1.42	1.70	0.90	〃
	豊中市	豊中市	千里	2.34	2.46	4.47	1.60	メタン換算
	大阪府	摂津市	摂津市役所	2.16	2.22	3.70	1.50	〃
	東大阪市	東大阪市	東大阪市公害監視センター	0.85	0.95	2.27	0.50	プロパン換算
	大阪府	富田林市	富田林市消防署	2.15	2.25	3.67	1.43	メタン換算
	〃	和泉市	国府小学校	2.57	2.77	4.27	1.53	〃
	〃	泉南市	泉南市役所	1.60	1.75	3.00	1.03	〃

(注) 1 水素炎イオン化法により全炭化水素濃度を測定したものである。

2 プロパン換算値は、約3倍するとメタン換算値に対応する。

### 第3節 光化学スモッグによる汚染の現況

#### 第1 光化学スモッグ発生の概況

府域における光化学スモッグの発生は、昭和46年8月9日に大和川以南の地域に光化学スモッグ注意報が発令され、続いて同月27日、同地域に光化学スモッグ注意報第2号が発令された際、高石市の学校において、光化学スモッグによると思われる被害の訴えがあり、10人が入院するという事態が発生し、更に当日は岸和田市、泉佐野市及び泉大津市においても約250名に及ぶ被害の訴えがあったことに始まる。

その後の光化学スモッグの発生状況を光化学スモッグ予報等の発令回数及び光化学スモッグによる被害の訴え状況からみると、昭和46年度から48年度まではいずれも増加の傾向を示したが、昭和49年度以降、予報等の発令回数は横ばいの状態となり、被害の訴えも大幅に減少してきた。昭和52年度においては、予報33回、注意報25回の発令があり、被害の訴えは41人であった（表2-1-18）。

光化学スモッグ予報等については、府域における気象要素、オキシダント濃度の時間的变化、測定局の設置状況等を考慮して府域を7地域に区分し、その地域におけるオキシダント濃度に応じて光化学スモッグ予報、注意報等を発令することとしている（図2-1-5）。昭和52年度において予報では堺市及びその周辺地域の25回、注意報では東大阪地域の16回がそれぞれ最も多く、延発令時間もそれぞれ予報89時間40分、注意報46時間30分と最も長くなっているが全地域の予報回数及び延発令時間は前年度に比して減少している（表2-1-19及び表2-1-20）。

また、大阪管区気象台が発表する光化学スモッグ気象情報については、昭和52年度では前年度より4回少ない27回発表されているが、その翌日の光化学スモッグ予報等の発令状況は注意報発令が12回、予報のみの発令が2回で、発令がなかったのは13回であった（表2-1-21）。

表2-1-18 年度別光化学スモッグ発生状況

年度 区分 項目	昭47			昭48			昭49			昭50			昭51			昭52		
	予報 回数 時間分	注意報 回数 時間分	被害の 訴え 人数	予報 回数 時間分	注意報 回数 時間分	被害の 訴え 人数	予報 回数 時間分	注意報 回数 時間分	被害の 訴え 人数	予報 回数 時間分	注意報 回数 時間分	被害の 訴え 人数	予報 回数 時間分	注意報 回数 時間分	被害の 訴え 人数	予報 回数 時間分	注意報 回数 時間分	被害の 訴え 人数
年間発生回数	31回	18回	1,640人	48回	26回	1回	3,122人	774人	39回	23回	290人	290人	42回	25回	176人	33回	25回	41人
年間発生時間	143.20	72.30	229.10	229.10	123.20	2.00	200.20	100.30	149.50	76.30	100.20	100.20	154.30	73.30	112.50	67.40	67.40	
発生月別	4月	0	0	0	0	0	83	1	0	0	0	0	2	2	14	0	0	0
発生日別	5月	4	1	249	4	1	0	239	7	2	522	4	2	5	6	4	2	1
発生別	6月	5	4	742	9	5	0	870	12	10	185	10	8	67	6	3	148	7
発生別	7月	4	3	116	17	10	0	1,769	5	2	17	10	7	212	10	5	0	8
発生別	8月	6	3	11	9	8	1	132	11	9	44	8	2	0	9	5	0	5
発生別	9月	8	5	376	5	1	0	12	4	1	0	6	4	6	3	0	5	3
発生別	10月	4	2	146	4	1	0	17	6	2	6	1	0	0	3	3	0	2
発生時の初日	5月7日	5月11日	5月1日	5月1日	5月1日	8月11日	4月23日	4月13日	4月13日	5月17日	5月12日	5月23日	4月27日	4月27日	4月27日	5月10日	5月11日	6月9日
発生時の終日	10月8日	10月8日	10月7日	10月10日	10月2日	8月11日	10月3日	10月26日	10月13日	10月13日	9月26日	9月25日	10月13日	10月13日	6月28日	10月15日	10月15日	7月27日
発生時の濃度等	0.33ppm (黒住野市役所)	0.31ppm (河内長野市役所)	0.30ppm (高石市役所)	0.25ppm (浜中学校)	0.25ppm (藤徳学院)	0.24ppm (取石小学校)												
発生時の発生位置	10月8日15時	8月10日14・15時	5月17日13時	8月28日14時	6月28日16時	8月10日14・15時												
発生時の被害の訴え	519人 (6月1日)	1,246人 (7月5日)	500人 (5月17日)	200人 (7月19日)	117人 (6月29日)	33人 (7月8日)												
発生時の概況	6月1日1人 8月1日1人 10月3日18人	1人 (7月9日)																
発生時のポイント	36	43	48	50	52	52												

図2-1-5 光化学スモッグ予報等の発令地域区分 (昭和52年度)

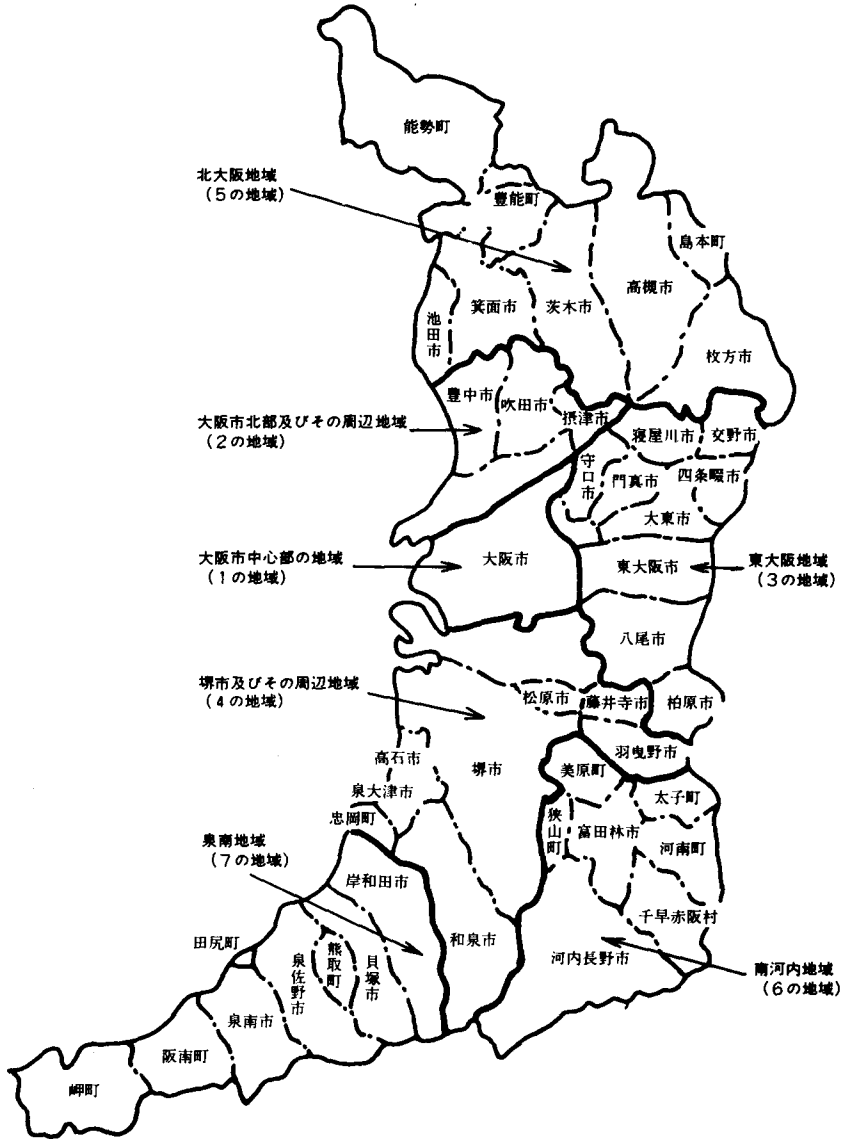


表2-1-19 光化学スモッグ予報等地域別発令回数・延発令時間の状況(昭和52年度)

(時間:分)

区 分		1の地域	2の地域	3の地域	4の地域	5の地域	6の地域	7の地域
予 報	発 令 回 数	18	23	24	25	22	10	20
	延発令時間	64:40	78:20	83:40	89:40	76:40	41:00	70:00
注 意 報	発 令 回 数	8	6	16	14	11	2	10
	延発令時間	24:30	16:50	46:30	42:40	30:40	6:30	27:20

- (注) 1 注意報の回数及び延発令時間はいずれも予報の回数及び延発令時間に含まれる。  
 2 発令地域の区分は次表のとおりである。

地域区分		地 域 の 区 分
区分の略称		
1の地域	大阪市中心部の地域	大阪市の区域のうち、西淀川区、東淀川区、淀川区、旭区、鶴見区、城東区、住吉区、住之江区、東住吉区及び平野区の地域を除く地域
2の地域	大阪市北部及びその周辺地域	大阪市の区域のうち、西淀川区、東淀川区及び淀川区の地域並びに豊中市、吹田市及び摂津市の地域
3の地域	東大阪地域	大阪市の区域のうち、旭区、鶴見区及び城東区の地域並びに守口市、門真市、寝屋川市、交野市、四条畷市、大東市、東大阪市、八尾市及び柏原市の地域
4の地域	堺市及びその周辺地域	大阪市の区域のうち、住吉区、住之江区、東住吉区及び平野区の地域並びに堺市、松原市、藤井寺市、羽曳野市、高石市、泉大津市、和泉市及び忠岡町の地域
5の地域	北大阪地域	枚方市、高槻市、茨木市、箕面市、池田市、島本町、能勢町及び豊能町の地域
6の地域	南河内地域	富田林市、河内長野市、美原町、狭山町、太子町、河南町及び千早赤阪村の地域
7の地域	泉南地域	岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南町、熊取町、田尻町及び岬町の地域

表2-1-20 光化学スモッグ予報等発令状況 (昭和52年度)

年 月 日	曜日	発令時刻～解除時刻	発令時間	発令号数		発令地域
				予報	注意報	
昭52. 5.10	火	12:30～15:30	3:00	1		全域(1～7)
52. 5.11	水	13:00～15:50	2:50	2		1, 2, 4, 7
		13:50～15:50	2:00		1	7
52. 6. 4	土	12:30～17:00	4:30	3		全域(1～7)
		13:30～17:00	3:30		2	1, 3, 4, 5
52. 6. 5	日	10:30～16:30	6:00	4		全域(1～7)
		11:30～16:30	5:00		3	1, 3, 4, 5, 7
52. 6. 6	月	10:50～13:50	3:00	5		全域(1～7)
		11:50～13:50	2:00		4	1, 3, 4
52. 6. 8	水	14:20～18:00	3:40	6		2, 3, 4, 5
		14:50～18:00	3:10		5	2, 3, 4
52. 6. 9	木	11:00～14:40	3:40	7		全域(1～7)
		12:00～14:40	2:40		6	1, 2, 3, 4, 5, 6
52. 6.21	火	13:00～16:40	3:40	8		1, 2, 3, 4, 5
		14:00～16:40	2:40		7	2, 3, 5
52. 6.27	月	13:30～16:50	3:20	9		全域(1～7)
		14:20～16:50	2:30		8	1, 2, 4, 7
52. 7. 8	金	13:00～17:00	4:00	10		1, 2, 3, 4, 7
		14:00～17:00	3:00		9	1, 2, 3, 4, 7
52. 7.22	金	12:00～15:50	3:50	11		全域(1～7)
		13:00～15:50	2:50		10	3
52. 7.23	土	12:00～16:40	4:40	12		4, 7
		13:00～16:40	3:40		11	4
52. 7.26	火	13:30～16:40	3:10	13		3, 5
52. 7.27	水	13:50 } ~15:50	2:00	14		3, 5
		14:30 }	1:20			2
52. 7.28	木	14:30～15:50	1:20		12	3, 5
		12:00～17:00	5:00	15		2, 3, 5
52. 7.29	金	13:30～17:00	3:30		13	3, 5
		13:30～16:00	2:30	16		3, 5
52. 7.31	日	14:30～16:00	1:30		14	5
		14:00～16:20	2:20	17		2, 3, 5
52. 8. 1	月	15:00～16:20	1:20		15	3, 5
		13:00～16:50	3:50	18		3, 5
		14:00～16:50	2:50		16	3, 5

年 月 日	曜日	発令時刻～解除時刻	発令時間	発令号数		発令地域
				予報	注意報	
昭52. 8. 2	火	13:00～17:50	4:50	19		1, 2, 3, 4, 5, 6
		14:00 } ~17:50	3:50		17	1, 3, 4, 6
		15:00 }	2:50			2, 5
52. 8. 3	水	12:00～16:30	4:30	20		1, 2, 3, 4, 5, 6
		13:00～16:30	3:30		18	3, 5
52. 8. 4	木	13:10～15:10	2:00	21		2, 3, 5
52. 8.10	水	13:00～17:30	4:30	22		4, 7
		14:00～17:30	3:30		19	4, 7
52. 8.12	金	12:00～14:50	2:50	23		1, 2, 3, 4, 5, 7
52. 8.29	月	13:00～16:00	3:00	24		1, 4, 7
52. 8.30	火	14:00～17:00	3:00	25		4, 7
		15:00～17:00	2:00		20	4, 7
52. 8.31	水	14:30～16:50	2:20	26		2, 3, 5
52. 9. 5	月	13:00～16:30	3:30	27		4, 7
		14:00～16:30	2:30		21	4, 7
52. 9. 6	火	13:00～15:20	2:20	28		1, 2, 3, 4, 5, 7
52. 9.16	金	14:00～16:50	2:50	29		4, 7
		15:10～16:50	1:40		22	7
52. 9.17	土	13:00～15:50	2:50	30		4, 7
		14:00～15:50	1:50		23	7
52. 9.28	水	13:30～15:30	2:00	31		1, 2, 4, 7
52.10.14	金	13:30～16:30	3:00	32		1, 2, 3, 4
		14:30～16:30	2:00		24	1, 3, 4
52.10.15	土	12:10～16:30	4:20	33		全域(1～7)
		13:10～16:30	3:20		25	3, 4, 7

表2-1-21 光化学スモッグ気象情報発表状況 (昭和52年度)

年 月 日	曜 日	号 数	発 表 時 刻	翌日の発令状況	
				予 報 (号)	注 意 報 (号)
昭52. 4. 29	金	1	16:00		
5. 8	日	2	16:00		
5. 10	火	3	16:10	2	1
5. 17	火	4	16:10		
5. 20	金	5	16:15		
5. 27	金	6	16:20		
5. 28	土	7	16:15		
6. 4	土	8	16:15	4	3
6. 8	水	9	16:15	7	6
6. 14	火	10	16:15		
7. 3	日	11	16:30		
7. 8	金	12	16:30		
7. 21	木	13	16:30	11	10
7. 22	金	14	16:30	12	11
7. 23	土	15	16:30		
7. 26	火	16	16:30	14	12
7. 27	水	17	16:30	15	13
7. 28	木	18	16:30	16	14
7. 31	日	19	16:30	18	16
8. 1	月	20	16:30	19	17
8. 5	金	21	16:30		
8. 29	月	22	16:30	25	20
8. 30	火	23	16:30	26	
9. 4	日	24	16:20	27	21
9. 5	月	25	16:30	28	
10. 1	土	26	16:15		
10. 17	月	27	16:30		

回数	年度	昭 48	49	50	51	52
年度別気象情報発表回数		18 (18)	6 (5)	31 (30)	31 (31)	27 (27)

(注) ( ) 内は府域に係る発表回数である。



## 第2 光化学スモッグ発生の経年変化と気象状況

オキシダントによる汚染状況の年度別推移を月別のオキシダント最高濃度（1時間値）及びオキシダント高濃度日数についてみると表2-1-22のとおりである。昭和52年度においては、高濃度日数については前年度に比してやや増加しているが、最高濃度については、ほぼ横ばい傾向を示している。

気象状況の推移をみると、日最高気温の月平均、月別日照時間、日照率、日降水量が0.5mm以上の月別日数は表2-1-23のとおりである。各月について年度別にみると、気温が高く、日照時間が長く、降雨日数が少ない月にオキシダント高濃度日数が多いという一般的傾向がみられる。特に昭和48年7月及び8月、昭和49年8月など、高温の月にはオキシダント高濃度日数も多くなっている。昭和52年度は6月及び7月末から8月初旬にかけての時期に高濃度オキシダントが発生しやすい気象状況となった日が連続したが、局地的な汚染がみられた日が多かった。また、9月は高温の日が続き、例年に比べ高濃度の日が多かった。

表2-1-22 オキシダントによる汚染状況の推移

(1) 年度別、月別オキシダント最高濃度

ア 全測定点

(単位：ppm)

年度	月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	4～10月の最高値
		濃度	0.14	0.18	0.19	0.15	0.21	0.22	
昭47	測定点	淀中	羽衣	羽衣	泉佐野	府センター	泉佐野	泉佐野	泉佐野
48	濃度	0.15	0.22	0.20	0.22	0.25	0.16	0.18	0.25
	測定点	府大	高石市	東淀川	藤井寺	長野	浜寺	浜寺	長野
49	濃度	0.19	0.24	0.20	0.15	0.18	0.16	0.15	0.24
	測定点	高陽	高石市	茨田北	湊大津川	大宮、布座、大浜寺、布座南	泉佐野	府大、長野	高石市
50	濃度	0.14	0.16	0.18	0.19	0.20	0.18	0.16	0.20
	測定点	浜寺	茨木	茨田北	藤井寺	淀中	泉南	淀中	淀中
51	濃度	0.16	0.17	0.18	0.18	0.17	0.14	0.17	0.18
	測定点	茨田北	柏原	柏原	吹羽、田表	難波	高陽	枚岡	柏原
52	濃度	0.15	0.13	0.18	0.17	0.19	0.17	0.14	0.19
	測定点	府大	府大、貝塚	府センター南	大東、高陽	取石	泉佐野	府センター高陽、泉佐野	取石

イ 基準測定点

(単位：ppm)

年度	区分	月								4～10月の最高値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
昭47	濃度	0.14	0.15	0.17	0.15	0.21	0.22	0.26	0.26	
	測定点	淀中	南稜	府大	泉佐野	府センター	泉佐野	泉佐野	泉佐野	
48	濃度	0.15	0.17	0.20	0.22	0.24	0.16	0.18	0.24	
	測定点	府大	守口	東淀川	藤井寺	寝屋川	浜寺	浜寺	寝屋川	
49	濃度	0.14	0.18	0.20	0.15	0.18	0.16	0.15	0.20	
	測定点	藤井寺	南校	茨田北	泉大	淀川	大宮、布施	泉佐野	府大、高陽	
50	濃度	0.14	0.16	0.18	0.19	0.20	0.17	0.16	0.20	
	測定点	浜寺	茨木	茨田北	藤井寺	淀中	泉佐野	淀中	淀中	
51	濃度	0.16	0.16	0.17	0.18	0.17	0.14	0.17	0.18	
	測定点	茨田北	泉佐野	貝塚	吹田	難波	網江、摂陽、泉佐野、貝塚	枚岡	吹田	
52	濃度	0.15	0.13	0.18	0.16	0.17	0.17	0.14	0.18	
	測定点	府大	府大、貝塚	府センター	茨田北	泉大	泉佐野	泉佐野	府センター	

- (注) 1 昭和47年4月、5月は測定点数が少ないので参考値として掲載した。  
 2 昭和52年度においてオキシダント濃度の測定法が改定されたため、昭和51年度以前の測定値についても0.8を乗じ、近似的に新測定法に基づく値に換算した。  
 3 測定点名は略称で次表のとおりである。

略称	測定点	略称	測定点	略称	測定点
府センター	府公署監視センター	大宮	大宮中学校	羽衣	羽衣学園
堀江	堀江小学校	茨田北	茨田北小学校	高陽	高陽小学校
難波	難波中学校	柏原	府立修徳学院	取石	取石小学校
淀中	淀中学校	府大	府立大学	茨木	茨木市役所
東淀川	東淀川区役所	浜寺	浜寺中学校	枚方	枚方市役所
吹田	吹田保健所	摂陽	摂陽中学校	長野	～48年：河内長野市役所 49年～：長野小学校
守口	守口保健所	南稜	南稜中学校	泉佐野	～48年：泉佐野市役所 49年～：泉佐野保健所
布施	布施保健所	藤井寺	藤井寺市役所	泉南	泉南市役所
寝屋川	寝屋川市役所	泉大津	泉大津保健所	貝塚	貝塚市消防署
大東	大東市役所	堺市	堺市役所		
枚岡	東大阪市東支所	高石市	高石市役所		

(2) オキシダント高濃度日数

ア 日最高濃度が0.12ppm以上であった日数

年度	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
昭47		—	—	5	5	8	10	7	35
48		3 (3)	4 (4)	8 (6)	18 (16)	11 (9)	7 (6)	3 (2)	54 (46)
49		4 (4)	5 (5)	14 (12)	7 (7)	12 (12)	6 (6)	7 (7)	55 (53)
50		3 (2)	6 (5)	11 (11)	12 (12)	16 (15)	8 (8)	3 (3)	59 (56)
51		5 (3)	7 (7)	8 (6)	11 (11)	10 (9)	5 (5)	5 (4)	51 (45)
52		3 (3)	4 (3)	8 (8)	14 (12)	11 (10)	11 (7)	6 (5)	57 (48)

イ 日最高濃度が0.16ppm以上であった日数

年度	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
昭47		—	—	2	0	2	4	2	10
48		0 (0)	1 (1)	5 (5)	7 (5)	7 (7)	1 (1)	1 (1)	22 (20)
49		0 (0)	2 (2)	4 (3)	0 (0)	6 (6)	2 (2)	0 (0)	14 (13)
50		0 (0)	1 (1)	3 (2)	4 (4)	3 (3)	1 (1)	1 (1)	13 (12)
51		1 (0)	1 (1)	2 (1)	2 (2)	1 (0)	0 (0)	2 (2)	9 (6)
52		0 (0)	0 (0)	5 (5)	2 (1)	3 (1)	1 (1)	0 (0)	11 (8)

ウ 日最高濃度が0.20ppm以上であった日数

年度	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
昭47		—	—	0	0	2	1	1	4
48		0 (0)	0 (0)	1 (1)	2 (0)	4 (3)	0 (0)	0 (0)	7 (4)
49		0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
50		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
51		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
52		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

(注) 1 基準測定点で集計してある(昭和47年度:25点、昭和48年度:30点、昭和49、50年度:35点、昭和51、52年度:36点)。

2 ( )内は、昭和47年度の基準測定点25点で行った集計である。

3 昭和47年4、5月は測定点が異なるため集計していない。

4 昭和51年度以前の日数は、各年度の測定値を(1)の表の(注)2に述べた方法により換算して算出したものである。

表2-1-23 気象状況の推移

(1) 日最高气温の平均 (℃)

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	4~10月の平均
昭47	18.5	22.8	25.9	30.1	31.1	26.9	22.4	25.4
48	21.4	23.3	26.4	33.2	33.0	27.0	22.0	26.6
49	20.1	25.0	28.1	29.7	33.0	27.3	22.3	26.5
50	19.1	24.3	27.8	32.3	31.9	30.6	22.1	26.9
51	19.2	23.2	26.8	30.4	31.7	27.0	22.3	25.8
52	20.4	24.2	26.6	32.6	32.3	29.9	25.2	27.3

(2) 日照時間 (時間)、日照率 (%)

年度 \ 区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	4~10月の合計	
昭47	日照時間	193.0	204.5	173.4	194.7	238.5	176.4	207.8	1388.3
	日照率	49	47	40	44	57	48	59	
48	日照時間	180.7	240.2	185.2	272.3	190.3	142.3	159.9	1370.9
	日照率	46	56	43	62	46	38	46	
49	日照時間	208.2	245.3	206.2	180.2	239.0	159.6	153.0	1391.5
	日照率	53	57	48	41	58	43	44	
50	日照時間	164.4	205.3	162.1	215.7	219.6	221.4	126.5	1315.0
	日照率	42	48	38	49	53	60	36	
51	日照時間	168.3	194.2	135.5	213.9	225.4	168.1	183.2	1288.6
	日照率	43	45	31	49	54	45	52	
52	日照時間	199.5	228.7	119.6	225.2	182.6	180.9	235.3	1371.8
	日照率	51	53	28	51	44	49	67	

(注) 日照率 =  $\frac{\text{日照時間}}{\text{可照時間}} \times 100$  (%)

(3) 日降水量が0.5mm以上の日数 (日)

年度 \ 月	4月	5月	6月	6月	8月	9月	10月	4~10月の合計
昭47	11	13	14	11	10	12	11	82
48	13	6	10	2	8	13	10	62
49	11	8	11	19	8	13	11	81
50	15	14	12	14	8	13	14	90
51	11	12	18	10	12	14	9	86
52	15	9	15	7	9	13	3	71

(注) 1 表の数値は「大阪府気象年報」による。

2 (1)の表中4~10月の平均の欄は各月の数値を平均したものである。

### 第3 光化学スモッグによる被害の訴えの状況

#### 1 被害の訴えの概況

昭和52年度における光化学スモッグによると思われる被害の訴えの届出総数は3件、41名であった。これは前年度(9件、176名)に引き続き大幅な減少であり、また、昭和46年度以降最も少ない被害の訴えの届出数である。

昭和52年度において最初に被害の訴えの届出があったのは、前年度に比して約1カ月半遅い6月9日であり、最後の被害訴えの届出は7月27日であった。また、1日当たり最も届出数の多かったのは、7月8日の33名であった。なお、被害の訴えの症状については入院及び通院加療したものはなく、すべて軽微な自覚症状にとどまるものであった。

#### 2 光化学スモッグ予報等発令日における被害の訴え状況

光化学スモッグ予報等発令日における被害の訴え状況についてみると、昭和52年度の届出3件のうち、2件については光化学スモッグ注意報の発令中であり、また、残る1件については光化学スモッグ予報の発令中であった(表2-1-24)。

#### 3 地域別被害の訴え届出状況

地域別に被害の訴えの届出をみると、被害の訴えの届出総数41名のうち大阪市中心部の地域が37名を占めており、残る4名は大阪市北部及びその周辺地域であった。

なお、昭和46年度以降、毎年被害の訴えがあった東大阪地域、堺市及びその周辺地域では本年度は被害の訴えの届出がなかった。

#### 4 被害の訴え届出者とその症状

光化学スモッグによると思われる被害の訴えの届出者については、高校生が33名、中学生4名、小学生2名、幼稚園児2名であった。

また、被害の訴えの主な症状は「眼の刺激」が最も多く、次いで「のどの刺激」及び「頭痛」などであり、これらの症状はいずれも洗眼、うがい、短時間の休憩等で回復しており、一過性のものであったと考えられる。

表2-1-24 被害の訴えの届出と光化学スモッグ予報等の発令状況 (昭和52年度)

年月日(曜)	被害の訴えの届出状況					発令状況				オキシダント濃度 最高値等
	人 数	件 数	内 容			予 報		注 意 報		
			市	学校等	人数	号	発令地域	号	発令地域	
昭52.6.9(木)	4	1	大阪市	喜連中学校	4	7	全 域	6	1. 2. 3 4. 5. 6	0.19ppm 公警視センター(11時) 茨木市役所(13時)
52. 7. 8(金)	33	1	大阪市	生野工業高校	33	10	1. 2. 3 4. 7	9	1. 2. 3 4. 7	0.21ppm 高陽小学校(13時)
52. 7. 27(水)	4	1	吹田市	小 学 生 幼 稚 園 児	2 2	14	2. 3. 5	12	3. 5	0.20ppm 大東市役所(14時) 茨木市役所(14時)